

# 2025年度 中央委員会

## 中間活動報告書

と き：2025年2月20日(木)

参加で紡ぐ

Creating the Future through SANKA!

未来の創造



セブン&アイグループ労働組合連合会  
イトヨーカード労働組合

# 2025年度活動方針

イトーヨーカドー  
労働組合

## 「不変の理念」

イトーヨーカドー労働組合が結成されてから54年、これまでも時代の流れと共に会社を取り巻く環境は変化を繰り返し、労働組合では過去から徹底してきた「変化するときこそ基本を大切に」という考え方のもと、企業別労働組合に求められる使命を胸に活動に取り組んできました。イトーヨーカドー労働組合が活動するうえでの理念をまとめた「綱領」。労働組合が活動の目的としての「雇用の確保」や「労働条件の維持・向上」を果たすため、大切にしてきた「3つの基本的考え方」。そして、イトーヨーカドー労働組合結成40周年を機に掲げられた、一人ひとりが商売の原点に立ち返るための「IYISM(アイワイイズム)」。これら不変の理念を根幹としてビジョンを創り上げ、単年度の活動方針に反映していきます。

### 活動方針の位置づけ

中期目標となるビジョンで示しためざすべき姿を実現していくために立案される、単年度の具体的な活動方針・計画

「綱領」および「3つの基本的考え方」を基本的原則としながら、取り巻く環境を正しく認識して、中期的に実現しようとする将来・未来像を示し方向付けするもの

イトーヨーカドー労働組合の活動の目的や方針を示したものであり、すべての活動の根幹とするもの



### 結成趣意書

イトーヨーカドー労働組合結成趣意書

技術革新の進展にともなう経済の高成長は、生産の大規模化と商品の大衆消費時代を現出させた。これにともない、流通機構も大規模化の必要にせまられ、現在、流通革新が進行中である。この流通機構の近代化に大きな役割を果たしているチェーンストアは、近年驚異的な発展を遂げ、消費者の多大な需要に応えています。私たちが働いている「イトーヨーカドー」も、東京を中心に果敢に発展し、今や流通革新の急先鋒として、その地位を不動のものとしています。これは単に、経営者の努力と経営能力のみならず、お客様に直向きにしている私たち第一線の社員が経営に協力し、日夜たゆみなく努力を大きく貢献しています。

なぜ労働組合が必要か  
私たちは働きやすい職場と、よりよい労働条件によって、生き甲斐をもって働くことを望んでいます。したがって職場でのいろいろな問題について私たちの要望をのべ、働くものの立場から意見を反映させていきたいと思えます。これは社員一人ひとりが認めていることではないでしょうか。しかし、一人ひとりが経営者に直接交渉することは現実には不可能であり、又その要求が認められる可能性は少ないと言わざるを得ません。従って私たち社員が、社会的、経済的地位の向上を図るためには、全従業員が結成した労働組合を結成し、その代表者が一人ひとりの社員に代って会社と要求の交渉をすることが必要となります。働く者が労働組合を結成することは、日本国憲法第28条で、団結権・団体交渉権を保障されています。

昭和45年10月1日 イトーヨーカドー労働組合発足  
代表 役員 幹一 (佐賀県事業部) 内藤 隆寛 (佐賀事業部) 深石 水 (大井) 今関 勉 (千住店) 長本 英雄 (EOP事業部)  
松沢 昭男 (食品流通事業部) 斎藤 力丸 (衣料品流通事業部) 嶋 昭彦 (食品流通事業部)

平等を保障されています。

イトーヨーカドーで自由で民主的な労働組合をつくりましょう

労働組合は、より次元の高い自由を実現するために、民主的に運営されなければならない。従って、私たちの要求交渉も感応の自由で甘えた労働争議に訴えることなく、問題が発生する前に、私たちの声を、「労使協議制」を通じて希望の実現・生活環境の向上を図りたいと思えます。このことは、全社員が労働組合を通じて経営に参加することになり、これこそが組合と会社の共存共栄の原動力になると信じています。

近代的労使関係の確立と明るい職場の実現を

私たちは、私たち自身力でみんなの声を力を結集した労働組合によって、時代に即応した新しい労使関係の確立を図りましょう。そうしてこそ、より明るい職場と、よりよい人間関係が可能となり、さらに商業者間の競争激化の中で、広く消費者に愛される「イトーヨーカドー」の一層の繁栄が約束されることを強く信じます。私たちは、民主的に健全な「イトーヨーカドー」労働組合のもとに、お互いに手を握り、肩を組んで従来の慣性や閉鎖的固定概念に脱却して、飛躍と革新・創造の中心に闘争を求めて従業員の高揚力を高め、利益を守るために「イトーヨーカドー労働組合」結成趣意書に賛同しすんで参加されることを希望します。

### イトーヨーカドー労働組合 綱領

- 私たちは、健全中立なる民主的組織を確立し、労働生活諸条件の向上と文化生活の増進をはかります。
- 私たちは、全組合員の世論を兼ね、これを経営に反映させることを推進いたします。
- 私たちは、要求の実現において、経営者との利害対立には団体交渉による解決を重視して行動します。
- 私たちは、技術の開発、識見の啓発に努め、もって人格の向上をはかります。

### 3つの基本的 考え方

#### 溢れた井戸から水は溢めない

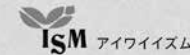
組合として一番大切に考えなくてはならないことは、雇用を守ることだと考えます。IYという企業が存続することが大前提なのです。そのためには私たち自身で業績を上げなければなりません。そのための活動も大切です。業績向上のための取り組みを一人ひとりがもっとも真剣に決めていくことで、私たちの労働条件の維持向上につながるという考え方です。

#### 組合員による組合員のための組合活動

私たちの職場は地域・仕事内容などで発生する問題はその立場でたくさんある上に次々と発生しています。つまり、置かれている環境毎に問題に違いがあります。こうした問題の解決は、その職場の方が皆で話し合い対応していくことが大切なのです。誰かにしてもらうのではなく、自分たち自身で考えて自分たち自身の手で解決していくことが一番の活動だという考え方です。

#### 皆は一人的ために一人は皆のための

より多くの仲間を拡げていくことで、お互いに助け合おう力が強くなると考えます。そして出来る限り、広く地域や国へと拡大していくことが必要だという考え方です。



IYISMはIY主義であり、全ては商売の原点です。

- I = 挨拶(あいさつ)「挨拶」は、相手に心をひらくこと。
- 「挨拶」は、相手に近づくこと=礼儀
- S = 謙(しつけ)自分の身を美しく見せるという意味。
- 自分愛すること=自信
- M = 身嗜み(みだしなみ)容姿・服装・言葉遣い・態度を正すこと=心掛

1 商売の基本に立ち返り、お客様と向き合う姿勢を、自らが考え行動に移して行く風土

2 イズムとは「主義」。イトーヨーカドーの伝統を継承し、お客様や地域・お取引先様に、従業員、組合員に信頼される誠実な企業であり続けるための思想

3 「ワタシをステキに魅せる」。自分自身がやりたい理想の自分でいられるように、自らが学び、目標を立て、それを達成させていくことを習慣化し、自らの感性を磨くこと

## IY VISION 2025 「基本となる考え方と4つの挑戦」

### 1. 「IY VISION 2025」策定の考え方

イトーヨーカドー労働組合の「5年後にめざす姿」に向けた「IY VISION 2025」の策定にあたってはセブン&アイグループ労働組合連合会「2025VISION」を踏まえた考え方や方向性の基、4つの挑戦を掲げ「中長期的にイトーヨーカドー労働組合として実現したい・ありたい姿」を示します。またビジョンを実現するための工程は「達成目標を設定し、組織面・運営面での課題を抽出・整理し、その改善策も含めています。最も重要なことは「主体性・当事者性を持ち、リーダーシップを持って取り組むこと」です。その実践にはイトーヨーカドー労働組合の活動の原点である「一支部一組合」の確立を何としても果たしていかなければなりません。これまでの課題を一つひとつ解決し、一步一步着実に進めていきます。

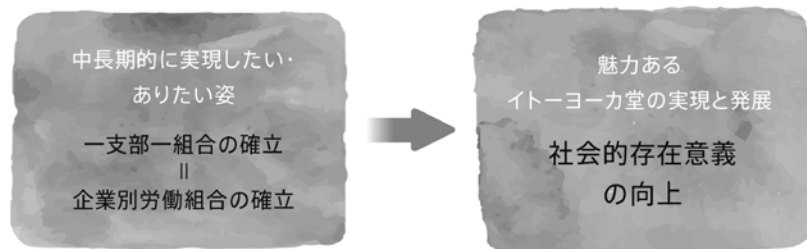
### 2. 私たちがめざす永続的な考え

- (1)イトーヨーカ堂労使の健全な成長と発展
- (2)イトーヨーカ堂と働く仲間の社会的地位・労働条件の向上
- (3)組合員の豊かな暮らしと幸せの実現

### 3. 中期ビジョンを通じて実現したい・ありたい姿

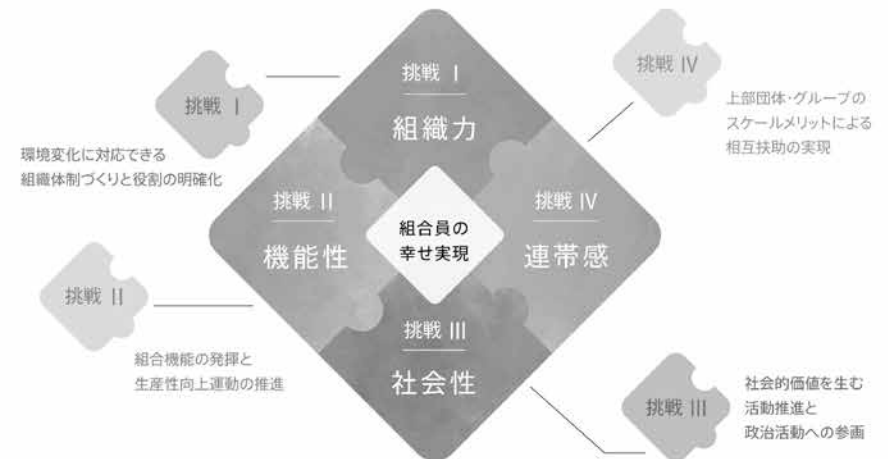
私たちイトーヨーカ堂は、地域のお客様の安定した日常生活のために、商品とサービスを提供し、生活向上に寄与するインフラ産業です。また、非常時・災害時にはライフラインの役割を果たしています。

社会に貢献している自覚と自負を持って、今後、より一層社会的な存在価値と付加価値を高めていく必要があります。労働組合は、イトーヨーカ堂が地域社会やお客様の支持を受け、社会的存在意義を高めていけるよう、健全な労使関係のもと魅力あるイトーヨーカ堂の実現と発展に向け「一支部一組合の確立＝企業別労働組合の確立」を中長期的に目標設定しながら目指していきます。



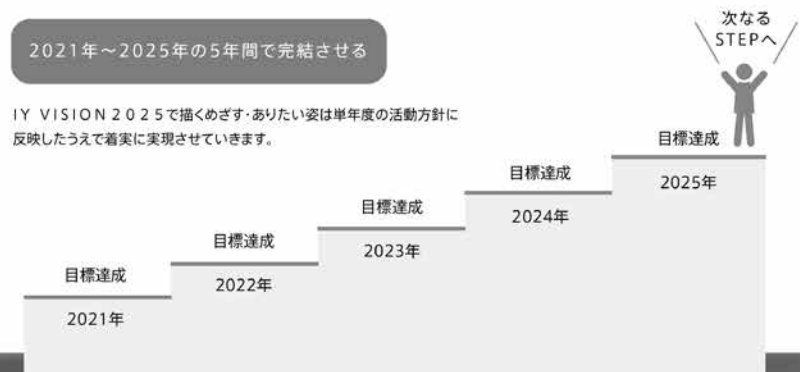
# 4つの挑戦

イトーヨーカドー労働組合として中長期的に実現したい・ありたい姿を達成するための4つの挑戦を「明確な役割、責任ある行動、不断の実行」により実現させていきます。



2021年～2025年の5年間で完結させる

IY VISION 2025で描くめざす・ありたい姿は単年度の活動方針に反映したうえで着実に実現させていきます。



## 環境変化に対応できる 組織体制づくりと役割の明確化

今、世の中は大きく変わろうとしています。この大きな変化に対応していくためには、強い組織でなければなりません。マンパワー(=人の力と現場力)を如何なく発揮できるよう「活動への参加・参画の拡大による真の強い組織づくり」に挑戦していきます。

### 挑戦 I 組織力を 高める

1 組織内拡大による組織率の向上・  
過半数代表組織の確立をめざす

目標 イトーヨーカドー労働組合「組織化指針」に  
基づく組織強化

- イトーヨーカドー労働組合「組織化指針」を策定し、組織率75%を堅持する  
組織率70%以下になった際は、組織化プロジェクトを設置し対応を検討
- 支部の従業員過半数代表の点検・確認
- 年2回(上半期・下半期)に全支部の組織率の点検・確認
- 支部役員選挙の100%実施
- 役員任期の明確化と組合役員としての役割・意識の醸成
- 組織率50%未満支部については、従業員代表選挙の実施

2 すべての支部が労働組合としての  
機能を発揮できる体制・組織づくりを果たす

目標 「組織・意識・活動改革」の推進  
パートナー組合員との連携強化を図り、更なるマンパワーの発揮と組合員の幸せ実現に向けた新たな活動を創造する

- 一支部一組合(支部労使協議制)の確立と生産性三原則の追求
- DX(デジタルトランスフォーメーション)対応の推進
- 次世代の中央・支部活動の研究・創造(多様な働き方・価値観への対応)
- 社員群や勤務会社、要員構成別(年齢・国籍・ジェンダー・バイアス等)の参加・参画の推進
- 組合活動の周知徹底を基礎とした情報宣伝活動の見直しと充実(現在発行の機関紙の統合や見直し、ペーパーレス化・デジタル化の推進)

3 労働組合の将来を担う次世代役員の発掘と育成に取り組む

目標 「IYユニオンカレッジ」の新設による  
次世代役員育成

- イトーヨーカドー労働組合「人材育成指針」を策定し、社内外や次世代を見据えた人材育成の推進
- 階層別・役割別・目的別にプログラム(知識・スキル習得メニュー)を設置し、労働組合としてのキャリアビジョンの実現と支援
- 役割別に履修必須項目を設定し、労働組合としての機能を発揮できる体制・組織を構築



## 組合機能の発揮と 生産性向上運動の推進

健全な労使関係を堅持していくには、労使の惜しみない協議が欠かせません。生産性経営による持続可能な企業の実現に向け、成果に繋がる「階層別事前労使協議と生産性向上運動の定着化」に挑戦していきます。

### 挑戦 II 機能性を 高める

1 階層別の事前労使協議の  
定例化と団体交渉を通じた  
経営参画をより深化させる

目標 労使協議の定例開催を  
全支部・全ゾーンで実施し、現場力向上を図る

- イトーヨーカドー労働組合「生産性政策」における具体的な「労使協議分野」を策定
- 支部協議会・支部労使協議会とゾーン労使協議会の定例開催を実現
- Web!SANKA!を活用したフィードバック
- 組合員の声アークイブ(仮称)の作成と経営側への定期的な共有(年4回以上)
- 店舗・本部の全支部が継続できる活動方法の検討・実践をし、労働組合としての機能を発揮
- IYユニオンカレッジを活用した研修会を実施(事前労使協議の目的・実施方法)

2 流通・社会水準への到達をめざした  
労働諸条件の向上に取り組む

目標 労使協議をベースとした  
「IY働きがい改革(仮称)」を推進する

- イトーヨーカドー労働組合「労働政策」を策定し、めざす労働環境の姿を構築
- 「IY働きがい改革(仮称)」の実現(総実労働時間の削減等)に向けた店舗・本部の就業実態調査
- 「IYユニオンカレッジ」を活用した労使協働による意識改革教育(労務・就業管理)
- 就業協議会の深化による課題整理と労働環境改善を実施
- 安全衛生委員会(諸事録含む)の運用確認・見直し検討

3 生産性向上に繋がる労使協働での取り組みを  
組織全体に浸透させる

目標 「生産性向上委員会」の運用による  
生産性運動の風土化

- 生産性向上委員会の発足による取り組み推進
- 創造提案を目的とした「社員提案制度」の導入(年2回)
- 「改善=工夫」運動の深化と全支部参加による風土化
- IYISM手帳の実効性のある運用と定着(デジタル化を視野)
- 自社商品購買運動の労使協働での取り組みと全支部参加による風土化
- イトーヨーカドー労働組合「生産性政策」の策定



## 社会的価値を生む活動推進と 政治活動への参画

人類のこれからのテーマは、持続可能な社会の実現です。社会的価値を創造する企業としていくためにも、社会や環境に関する諸課題に私たち一人ひとりが向き合い、グループで働く仲間と連携し、取り組む必要があります。また、これらを通じて「魅力ある企業づくり」に挑戦していきます。

### 挑戦 III

## 社会性を 高める

2 新たな IY 活動・社会貢献活動を通じて  
社会や地域とのネットワークを広げる

目標 地域社会やグループ企業との連携強化を図り、  
「IY ロイヤリティ」の向上を図る

- 支部の社会貢献活動の一環として全支部で定期的な清掃活動を行う
- IY V 募金活動の点検と深化(配分・寄附内容・プラスαの活動・地域活性化包括連携協定締結自治体との連携)

3 セブン & アイグループ労働組合連合会政治委員会  
「ゆたかな明日を築く会」を通じた、  
政治活動の日常化と関与意識の醸成を図る

目標 上部団体と連携し「産業発展に向けた政策の周知と理解」  
を深める活動の推進

- SNS、動画配信によるわかりやすくタイムリーな情報発信のしくみを構築し政治活動への意義の醸成とともに「ゆたかな明日を築く会」の必要性を周知する
- 組織内議員との連携強化(We b 政策懇話会の実施・定例会を機に)
- 政治への関心と参画に向けた体験型研修の定期開催(国会見学会の実施・定例会)
- 「IYユニオンカレッジ」内の政治活動育成推進プラン(仮)の新設
- 政治活動と連携した「ゆたかな明日を築く会」の会員拡大
- UA センセンと連携した政治意識調査の実施

目標 政策実現に向けた、組織内議員「かわい たかのり」  
「田村 まみ」支援・支持者の拡大と定着活動の実践

- 政治マスタープランの理解・浸透・実行
- 職別研修会を通じた支部政治活動(全支部役員参画)の推進
- 後援会活動・定着活動を通じた政治活動への理解とお世話活動の実践
- 国民の権利である公民権を従業員(組合員)が行ってできる体制と仕組みづくり
- We b SANKA に政策実現特集ページの開設

1 社会的課題の解決に結びつく、  
新たな価値やニーズに対応した  
活動を推進する

目標 企業の存続に求められる「新たな社会的企業価値」  
の周知と運動への転換

- GREEN CHALLENGE 2050 の啓発と実践に挑戦する
- ・ 「IYユニオンカレッジ」での啓発セミナーの開催
- ・ エコキャンベーン(ペットボトル回収運動)への参画、リサイクルポイントキャンベーン(開催)に向けた検討
- ・ 「環境配慮型商品購入促進キャンペーン(仮称)」の開催に向けた検討
- 2025年までにあらゆる(すべての)活動をデジタル化(ペーパーレス)に挑戦する(CO2削減)
- ・ 会議のデジタル化と効率運営
- ・ 広報・情報の I T 化
- 「IYV FAIR 2025 (仮称)」開催に向けた検討



## 上部団体・グループの スケールメリットによる 相互扶助の実現

労務構成の変化により、組合員のニーズは大きく変化しています。環境変化の対応した福利厚生在り方に見直しをしなければなりません。上部団体・グループとの連携を深め、スケールメリットを実感できる「時代に適したライフサポート」に挑戦していきます。

### 挑戦 IV

## 連帯感を 深める

1 環境変化とニーズに対応した  
「新たな福利厚生事業」を確立させる

目標 セブン & アイグループ労働組合連合会と連携し、組合員  
ニーズに対応した新サービスを再構築し利用促進に繋げる

- セブン & アイグループ労働組合連合会と連携し、現在のパンキン事業内容を根本的に見直すことめざした「ベネフィットプロジェクト(仮称)」の立ち上げ
- 情報アクセスの利便性向上と 2WAY コミュニケーション
- 上部団体の福利厚生事業との連携と検討

2 イトーヨーカドー労働組合 O B ・ O G 会  
「IY プレミアムメンバーズ」の  
会員拡大に向け挑戦する

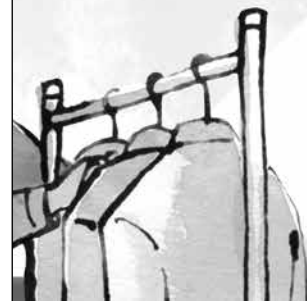
目標 退職後もイトーヨーカ堂と繋がりをもち、  
充実した生活を送ることができるサポートの実現

- IY プレミアムメンバーズのサービス内容の充実化及び情宣を活用した周知活動の強化
- UA センセンの福利厚生事業との連携と検討

4 自助・公助・共助を支える  
ライフサポートの充実化を図る

目標 組合員の「生活設計(ライフプラン)サポート」  
する事業内容の点検と見直し

- 組合員が実践可能なライフサポートの体感および周知へつなげる活動立案(自助)
- 国・地方自治体が進めるライフサポートの研究と社会保障の課題について確認(公助)
- 上部団体・グループ内で持っている福利厚生サービスの周知状況の確認(共助)
- 自立型人材の育成に向けた活動内容の立案と、制度・サービスの点検と見直し



2025年度活動スローガン



私たち一人ひとりの未来を創造するのは、何でしょうか、誰でしょうか。社会環境が日々変化を繰り返す中、イトーヨーカ堂は新たな会社生まれ変わろうとしています。私たちにとって重要な「働きがいのある仕事」と「安心感のある生活」を実現するためには、今イトーヨーカ堂で働く仲間と共に、組合活動へ“参加”することで様々な可能性を創造していくことができます。未来を創造するのは私たち自身の想いと行動です。

何故“参加(SANKA)”なのか。労働組合は働く職場の声を、働く者の立場から経営に反映し、より良い労働条件や生きがい、働きがいをめざしています。そのためには一部の人たちの声だけではなく、職場で働く多くの組合員の声すなわち“参加する数”が大ききことで会社からの信頼や信用を得ることができ、私たちが願う想いに繋がっていきます。だからこそ組合員みんなで“参加(SANKA)”に拘り、多くの組合員の想いを紡ぎ、私たちがめざす目標を達成していくことで、魅力ある労働条件・働きやすい職場環境を実現していくことができます。組合活動には意味の無いものは何一つありません。

活動一つひとつの全てに意味があります。組合活動の目的「何のため、誰のため」をみんなで考え、組合員の“参加”で私たちがこれから創造する幸せな未来を紡いでいきましょう。

組合員の声があれば“魅力ある会社・職場”  
“安心できる生活”を創造できる

2025年度活動スローガン実現に向けたPOINT

支部活動の原点は組合員の声

2025年度は、最も身近な労働組合である「支部」の中で、「組合員の声」があがる組織風土を目標に活動を推進していきます。労働組合としての機能を発揮するためには、組合活動の原点である組合員の「声を聴く活動」と「声を伝える活動」を丁寧に推進し、現場で起きている問題・課題に対して真摯に対応していくことが大切です。そのためには、声があがりやすい環境づくり、活動への参加に繋がる環境づくりを行い、組合員同士の交流機会や職場環境の整備が必要となります。

エリア活動におけるコミュニケーションの追求

2025年度は、「一支部一組合の確立」に向けて、支部を越えたコミュニケーション単位を“エリア(地域)体制”とします。隣接する支部同士とのコミュニケーション機会を創出することで参加しやすい活動として盛り上げ、組合員の支部活動への参加・参画をエリア活動が下支えます。エリア単位で運動・連携することは、地域ごとに異なる社会環境の変化に適宜対応できる他、私たちが商売をする地域社会と共に活動を推進することもできます。また、各地域では店舗規模別による様々な会社施策も進められており、支部同士の情報共有が組合員同士の視野を拡げ、多角的な組合員の声から会社課題の本質を追求することにも繋がります。

エリア活動は、組織運営に裁量と予算を持ったエリア議長体制により、地域ニーズに合わせた計画立案から実行まで各エリアの決議をもって推進していきます。またエリア副議長を中心に、各エリア内にエリアを細分化したブロックを設置し、より身近なコミュニケーションを通じてエリア・支部活動を推進します。



IY VISION 2025から未来を創造する2030へ

イトーヨーカドー労働組合が2020年に掲げた中期VISIONである「IY VISION 2025」は、2025年度が完遂の年であり、「組織力」「機能性」「社会性」「運搬感」の4つの柱を軸に、私たちの仕事・生活に繋がる活動を推進してきました。しかし、この5年間の内にイトーヨーカ堂や私たちの生活を取り巻く社会環境は想像を大きく超える変化を繰り返してきました。

今年度は各柱の基本的な考え方を活かしつつ、組合員全員の“参加(SANKA)”をもって中期VISIONの実現に向けて活動を推進していきます。そして時代の変化により見直しをかける内容や継続して議論・研究が必要なVISIONについては、次なる中期VISION「IY VISION 2030」に繋げていきます。

# II 活動日誌

## 会議関係



(1月30日現在)

### <中央活動>

活動内容	日程	会場	活動内容	日程	会場
<b>10月</b>			<b>12月</b>		
第55回定期中央大会	10月4日	東天紅 上野本店	第8回議長会議	12月3日	組合本部会議室
第1回中央執行委員会	10月4日	東天紅 上野本店	第4回中央執行委員会	12月6日	伊藤研修センター
第1回議長会議	10月10日	組合本部会議室	第9回議長会議	12月10日	組合本部会議室
IVユニオンカレッジ(新任中央執行委員)	10月16日	組合本部会議室	第10回議長会議	12月17日	組合本部会議室
第1回専従者会議	10月17日～18日	サイプレスホテル名古屋駅前	<b>1月</b>		
第2回議長会議	10月22日	組合本部会議室	第11回議長会議	1月7日	組合本部会議室
第2回中央執行委員会	10月23日	ビジョンセンター-東京駅前	冬期中執合宿	1月10日	L stay&grow晴海
第3回議長会議	10月29日	組合本部会議室	第5回中央執行委員会	1月11日	L stay&grow晴海
<b>11月</b>			第2回合同中央執行委員会	1月11日	L stay&grow晴海
IVユニオンカレッジ(支部執行委員長)	11月1日	TKP市ヶ谷カンファレンスセンター	第2回労働組合統合準備委員会	1月11日	L stay&grow晴海
第1回全国支部執行委員長会議	11月1日	TKP市ヶ谷カンファレンスセンター	第12回議長会議	1月21日	組合本部会議室
第4回議長会議	11月5日	組合本部会議室	第2回全国支部執行委員長会議	1月23日	TKP市ヶ谷カンファレンスセンター
IVユニオンカレッジ(支部執行副委員長)	11月6日～7日	Zoomを使用したリモート開催	第13回議長会議	1月28日	組合本部会議室
第5回議長会議	11月12日	組合本部会議室	第1回全国支部執行副委員長(パートナー-組合員)研修会	1月29日	TKPガーデンシティPREMIUM京橋
第6回議長会議	11月19日	組合本部会議室			
第3回中央執行委員会	11月21日	AP市ヶ谷			
第1回合同中央執行委員会	11月21日	AP市ヶ谷			
第1回労働組合統合準備委員会	11月22日	AP市ヶ谷			
第7回議長会議	11月26日	組合本部会議室			

### <北日本・西日本エリア>

活動内容	日程	会場	活動内容	日程	会場
弘前支部 支部解散式	10月3日	弘前店店内	第2回ブロックミーティング(山陽ブロック)	12月16日	Zoomを使用したリモート開催
第1回北日本・西日本エリア執行委員会	10月23日	ビジョンセンター-東京駅前	第2回ブロックミーティング(中京・岐阜ブロック)	12月19日	Zoomを使用したリモート開催
第2回北日本・西日本エリア執行委員会	11月21日	AP市ヶ谷	琴似支部 支部解散式	1月10日	琴似店店内
第1回ブロックミーティング(北陸・北中京・信越・東海・北陸ブロック)	11月22日	Zoomを使用したリモート開催	石巻あけぼの支部 支部解散式	1月10日	石巻あけぼの店店内
第1回ブロックミーティング(山陽ブロック)	11月25日	Zoomを使用したリモート開催	第4回北日本・西日本エリア執行委員会	1月11日	L stay&grow晴海
第1回ブロックミーティング(大坂南部ブロック)	11月26日	Zoomを使用したリモート開催	札幌支部 支部解散式	1月17日	アリオ札幌店店内
第1回ブロックミーティング(中京・岐阜ブロック)	11月28日	Zoomを使用したリモート開催	南松本支部 支部解散式	1月18日	南松本店店内
第3回北日本・西日本エリア執行委員会	12月6日	伊藤研修センター	上田支部 支部解散式	1月23日	アリオ上田店店内
第2回ブロックミーティング(大坂南部ブロック)	12月10日	Zoomを使用したリモート開催	尾張旭支部 支部解散式	1月24日	尾張旭店店内
第2回ブロックミーティング(東海・八風ブロック)	12月12日	Zoomを使用したリモート開催	花巻支部 支部解散式	1月31日	花巻店店内
第2回ブロックミーティング(北陸・北中京・信越ブロック)	12月13日	Zoomを使用したリモート開催			

### <東京エリア>

活動内容	日程	会場	活動内容	日程	会場
上板橋支部 支部解散式	10月3日	上板橋店店内	第1回ブロックミーティング(D,Eブロック)	11月29日	Zoomを使用したリモート開催
第1回東京エリア執行委員会	10月23日	ビジョンセンター-東京駅前	第3回東京エリア執行委員会	12月6日	伊藤研修センター
IVユニオンカレッジ(支部執行副委員長兼支部会計)	11月13日	第一麹町ビル	第2回ブロックミーティング(Aブロック)	12月9日	Zoomを使用したリモート開催
第35回かつしかボランティアまつり	11月17日	ウェルビアかつしか	第2回ブロックミーティング(Bブロック)	12月10日	Zoomを使用したリモート開催
第2回東京エリア執行委員会	11月20日	第一麹町ビル	第2回ブロックミーティング(Cブロック)	12月11日	Zoomを使用したリモート開催
第1回ブロックミーティング(Aブロック)	11月25日	Zoomを使用したリモート開催	第2回ブロックミーティング(Eブロック)	12月12日	Zoomを使用したリモート開催
第1回ブロックミーティング(Bブロック)	11月26日	アリオ西新井店休憩室	第2回ブロックミーティング(Dブロック)	12月13日	Zoomを使用したリモート開催
第1回ブロックミーティング(Cブロック)	11月27日	Zoomを使用したリモート開催	第4回東京エリア執行委員会	1月11日	L stay&grow晴海

### <神奈川エリア>

活動内容	日程	会場	活動内容	日程	会場
第1回神奈川エリア執行委員会	10月23日	ビジョンセンター-東京駅前	第2回ブロックミーティング(川崎ブロック)	12月12日	Zoomを使用したリモート開催
IVユニオンカレッジ(支部執行副委員長兼支部会計)	11月13日	伊藤研修センター	第2回ブロックミーティング(湘南ブロック)	12月12日	Zoomを使用したリモート開催
第2回神奈川エリア執行委員会	11月21日	AP市ヶ谷	第2回ブロックミーティング(多摩ブロック)	12月12日	Zoomを使用したリモート開催
第1回ブロックミーティング(川崎ブロック)	11月22日	Zoomを使用したリモート開催	第2回ブロックミーティング(相模ブロック)	12月12日	Zoomを使用したリモート開催
第1回ブロックミーティング(湘南ブロック)	11月24日	GS会議室藤沢南口店(イエロー)	第2回ブロックミーティング(港南ブロック)	12月12日	Zoomを使用したリモート開催
第1回ブロックミーティング(多摩ブロック)	11月25日	Zoomを使用したリモート開催	第2回ブロックミーティング(東海ブロック)	12月12日	Zoomを使用したリモート開催
第1回ブロックミーティング(相模ブロック)	11月26日	アリオ橋本店休憩室	茅ヶ崎支部 支部解散式	1月10日	茅ヶ崎店店内
第1回ブロックミーティング(港南ブロック)	11月27日	横浜別所店休憩室	第4回神奈川エリア執行委員会	1月11日	L stay&grow晴海
第1回ブロックミーティング(東海ブロック)	11月29日	GS会議室藤沢南口店(イエロー)	藤沢支部 支部解散式	1月18日	藤沢店店内
第3回神奈川エリア執行委員会	12月6日	伊藤研修センター	川崎港町支部 支部解散式	1月31日	川崎港町店店内

### <千葉エリア>

活動内容	日程	会場	活動内容	日程	会場
津田沼支部 支部解散式	10月3日	津田沼店店内	第1回ブロックミーティング(千葉南ブロック)	11月29日	Zoomを使用したリモート開催
第1回千葉エリア執行委員会	10月23日	ビジョンセンター-東京駅前	第3回千葉エリア執行委員会	12月6日	伊藤研修センター
柏支部 支部解散式	10月31日	柏店店内	第2回ブロックミーティング(合同)	12月16日	Zoomを使用したリモート開催
IVユニオンカレッジ(支部執行副委員長兼支部会計)	11月13日	船橋店 会議室	第4回千葉エリア執行委員会	1月11日	L stay&grow晴海
第2回千葉エリア執行委員会	11月21日	AP市ヶ谷	第3回ブロックミーティング(合同)	1月14日	Zoomを使用したリモート開催

### <埼玉エリア>

活動内容	日程	会場	活動内容	日程	会場
第1回埼玉エリア執行委員会	10月23日	ビジョンセンター-東京駅前	第3回埼玉エリア執行委員会	12月6日	伊藤研修センター
第1回ブロックミーティング(京浜-東武ブロック)	11月10日、12日	Zoomを使用したリモート開催	第2回ブロックミーティング(京浜ブロック)	12月15日	Zoomを使用したリモート開催
IVユニオンカレッジ(支部執行副委員長兼支部会計)	11月13日	NATULUCK大宮東口	第2回ブロックミーティング(高崎ブロック)	12月16日	PSP大宮会議室
第2回埼玉エリア執行委員会	11月21日	AP市ヶ谷	第2回ブロックミーティング(東武ブロック)	12月19日	Zoomを使用したリモート開催
第1回ブロックミーティング(高崎ブロック)	11月22日	Zoomを使用したリモート開催	第4回埼玉エリア執行委員会	1月11日	L stay&grow晴海
春日部支部 支部解散式	11月29日	春日部店店内			

## <本部エリア>

活動内容	日程	会場	活動内容	日程	会場
第1回本部エリア執行委員会	10月23日	ビジョンセンター-東京駅前	第4回本部エリア執行委員会	1月11日	L stay&grow晴海
第2回本部エリア執行委員会	11月21日	AP市ヶ谷	第3回ブロックミーティング(A・Cブロック)	1月16日	Zoomを使用したリモート開催
第1回ブロックミーティング(A・B・Cブロック)	11月26日	Zoomを使用したリモート開催	第3回ブロックミーティング(Bブロック)	1月21日	Zoomを使用したリモート開催
第3回本部エリア執行委員会	12月6日	伊藤研修センター	二葉乳児院清掃活動	1月25日	二葉乳児院
第2回ブロックミーティング(A・B・Cブロック)	12月17日	Zoomを使用したリモート開催			

## IY VISION 2025 委員会

活動内容	日程	会場	活動内容	日程	会場
第1回社会貢献・政治活動推進委員会	11月27日	Zoomを使用したリモート開催	第1回ライフサポート推進委員会	12月13日	Zoomを使用したリモート開催
第1回組織改革委員会	12月5日	伊藤研修センター	第2回働き方改革委員会	1月7日	Zoomを使用したリモート開催
第1回働き方改革委員会	12月5日	加瀬の貸し会議室 新横浜ホール			

## 情 宣 物

発行物	日程	内 容
さんかEXPRESS Vol.01	10月9日	第55回定期中央大会開催報告
さんかEXPRESS Vol.02	10月16日	SST事業合同説明会に関する労使協議会報告
さんかEXPRESS Vol.03	10月28日	第50回衆議院議員選挙 結果報告
さんかEXPRESS Vol.04	11月6日	2025年度第1回販売本部労使協議会 開催報告
さんかEXPRESS Vol.05	11月6日	第58回ハートフルサタデー 参加報告
さんかEXPRESS Vol.06	11月11日	2024年冬期一時金団体交渉 開催報告
SANKA! Vol.556	11月15日	第55回定期中央大会開催報告号
東京エリア版さんかEXPRESS Vol.1	11月27日	「かつしかボランティアまつり」ボランティア参加報告
さんかEXPRESS Vol.07	12月5日	2024年冬期一時金NAF嘱託組合員
SANKA! Vol.557	12月20日	2025春季労働条件交渉に向けて
さんかEXPRESS Vol.08	12月25日	2024年冬期一時金P組合員
さんかEXPRESS Vol.09	1月22日	カスタマーハラスメント対応指針策定について
本部エリア版さんかEXPRESS Vol.1	1月22日	本部エリアIVY活動「二葉乳児院」ボランティア活動報告
さんかEXPRESS Vol.10	1月29日	2025年度第2回販売本部労使協議会 開催報告

## 労使協議会

活動内容	日程	会場	活動内容	日程	会場
SST事業合同説明会に関する労使協議会	10月11日	大森サポ-トオフィス会議室	第2回販売本部労使協議会	1月22日	大森サポ-トオフィス役員会議室
第1回販売本部労使協議会	10月24日	大森サポ-トオフィス会議室			

## セブン&アイグループ労連会議関係

活動内容	日程	会場	活動内容	日程	会場
ヨーク労働組合 第45回定期中央大会	10月5日	東天紅 上野本店	第1回機関紙編集委員会	11月8日	第一麹町ビル
ロフト労働組合 第22期定期大会	10月15日	九段会館テラス	第1回実務担当者会議	11月13日~14日	軽井沢プリンスホテルウエスト
ヨークベニマル労働組合 第50回定期中央大会	10月17日	ヨークベニマル本部会議室	第1回四役会議	11月29日	TKPガーデンシティPREMIUM天神
赤ちゃん本舗労働組合 第46回定期大会	10月17日	伊藤研修センター	第3回中央執行委員会	12月2日	第一麹町ビル
セブン&アイフードシステムズ労働組合 第18回定期中央大会	10月18日	東天紅 上野本店	第1回階層別ワークショップ(政治)	12月13日	第一麹町ビル
シェルガーデン労働組合 第22期定期大会	10月21日	TKP市ヶ谷カンファレンスセンター	第2回実務担当者会議	12月19日	第一麹町ビル
全九大労働組合 第42回定期中央大会	10月23日	万代シルバーホテル	第2回四役会議	1月15日	大阪東急REIホテル
第58回ハートフルサタデー	10月26日	ビッグパレットふくしま	第4回中央執行委員会	1月24日	Zoomを使用したリモート開催
サンエー労働組合 第39回定期大会	10月29日	石巻市労働会館	第2回機関紙編集委員会	1月27日	Zoomを使用したリモート開催
第2回中央執行委員会	11月5日	Zoomを使用したリモート開催	第3回実務担当者会議	1月30日	第一麹町ビル

## 上部団体会議関係

活動内容	日程	活動内容	日程
UAゼンセン青森県支部 第13回定期総会	10月5日	UAゼンセン東京都支部中地域協議会 第1回幹事会	10月29日
UAゼンセン静岡県支部 第13回定期総会	10月5日	UAゼンセン流通部門 第1回女性ネクストリーダー会議	10月30日
UAゼンセン茨城県支部 第13回定期総会	10月6日	UAゼンセン 第2回中央執行委員会	10月31日
UAゼンセン神奈川県支部 第13回定期総会	10月8日	UAゼンセン 2025政策フォーラム	11月6日
UAゼンセン愛知県支部 第13回定期総会	10月9日	UAゼンセン大阪府支部第6地域協議会 第13回定期総会	11月8日
UAゼンセン山梨県支部 第13回定期総会	10月12日	UAゼンセン東京都支部 第1回拡大三役会議	11月10日~11日
UAゼンセン埼玉県支部 第13回定期総会	10月12日	UAゼンセン東京都支部 第1回運営評議会	11月10日~11日
UAゼンセン長野県支部 第13回定期総会	10月12日	UAゼンセン東京都支部 SM・GMS・ドラッグ業種協議会 新田三役会議	11月12日
UAゼンセン岩手県支部 第13回定期総会	10月19日	UAゼンセン流通部門 全国実務担当者会議	11月12日
UAゼンセン流通部門 第3回執行委員会	10月24日	UAゼンセン流通部門 第2回政治戦略会議	11月19日
UAゼンセン流通部門 第1回GMS部会運営委員会	10月25日	UAゼンセン流通部門 第1回東京エリア会議	11月21日
UAゼンセン栃木県支部 第13回定期総会	10月26日	UAゼンセン神奈川県支部 第1回三役会議 第1回運営評議会 第1回流通総合サービ部門協議会	11月21日
UAゼンセン北海道支部 第13回定期総会	10月27日	連合東京品川地区協議会 第4回地区協議委員会	11月22日



活動内容	日程	活動内容	日程
UAゼンセン 第1回財政委員会	11月25日	UAゼンセン東京都支部 第2回三役会議	12月16日
UAゼンセン流通部門 第3回執行委員会	11月26日	UAゼンセン東京都支部 第2回運営評議会・賃闘フォーラム	12月16日
UAゼンセン流通部門 第1回全国委員長会議	11月27日	UAゼンセン流通部門 第2回GMS部会運営委員会	12月18日
UAゼンセン流通部門 第二期 流通カレッジ第1回	11月28日～29日	UAゼンセン東京都支部 加入一斉オルグ	12月18日
四単組書記長・政策担当者会議	11月30日	UAゼンセン山梨県支部 第1回運営評議会	12月19日
UAゼンセン流通部門 第2回女性ネクストリーダー会議	12月3日	連合品川地区協議会 第12回三役・幹事会	12月19日
2024年 チェーン労組OB・現役懇談会	12月3日～4日	UAゼンセン東京都支部 三多摩地域協議会幹事会(総会)	12月20日
東京民社協会 ランチセミナー2024	12月4日	UAゼンセン東京都支部 第2回中南地域協議会	12月23日
UAゼンセン愛知県支部第1回運営評議会	12月4日	UAゼンセン神奈川県支部 第2回教育委員会	12月25日
連合多摩北部地区協議会 第10回幹事会	12月4日	UAゼンセン東京都支部 第3回三役会議	1月8日～9日
連合多摩北部地区協議会 第4回地区協議委員会	12月4日	UAゼンセン山梨県支部 第2回運営評議会	1月11日
UAゼンセン 第3回中央執行委員会	12月5日	UAゼンセン東京都支部 第1回政策委員会	1月14日
UAゼンセン埼玉県支部 第1回運営評議会・賃闘フォーラム	12月7日	UAゼンセン東京都支部 春季フォーラム	1月15日
UAゼンセン流通部門 第1回関東エリア会議	12月9日	UAゼンセン 第13回中央委員会	1月16日
UAゼンセン流通部門 第1回東海エリア会議	12月9日	UAゼンセン流通部門 第13回評議員会	1月17日
UAゼンセン流通部門 第1回近畿エリア会議	12月9日	UAゼンセン神奈川県支部 2025年新春労使セミナー・賀詞交歓会	1月21日
UAゼンセン流通部門 第1回正道塾	12月9日～11日	UAゼンセン流通部門 第3回GMS部会運営委員会	1月21日
UAゼンセン流通部門 第1回惟一塾	12月9日～11日	UAゼンセン流通部門 第3回政治戦略委員会	1月22日
2025政治対策セミナー	12月12日	UAゼンセン神奈川県支部 第2回流通・総合サービス部門協議会	1月22日
連合千代田地区協議会 第11回三役・幹事会	12月12日	UAゼンセン流通部門 第3回女性ネクストリーダー会議	1月28日
連合千代田地区協議会 第4回地区協議委員会	12月12日	UAゼンセン東京都支部 第4回三役会議	1月30日
UAゼンセン愛知県支部 第1回流通部門協議会	12月13日	UAゼンセン東京都支部 第3回運営評議会	1月30日
UAゼンセン大阪府支部 第1回第6地域協議会幹事会	12月13日	連合品川地区協議会 第13回三役・幹事会	1月30日

## 安全衛生委員会



活動内容	日程	会場	活動内容	日程	会場
洋光台店安全衛生委員会	10月29日	洋光台店会議室	竜ヶ崎店安全衛生委員会	12月5日	竜ヶ崎店会議室
綾瀬店安全衛生委員会	10月30日	綾瀬店会議室	本部安全衛生委員会	12月18日	Zoomを使用したリモート開催
本部安全衛生委員会	10月23日	Zoomを使用したリモート開催	本部安全衛生委員会	1月15日	Zoomを使用したリモート開催
久喜店安全衛生委員会	10月24日	久喜店会議室	四街道店安全衛生委員会	1月22日	四街道店会議室
あべの店安全衛生委員会	11月18日	Zoomを使用したリモート開催	流山店安全衛生委員会	1月28日	流山店事務所
本部安全衛生委員会	11月20日	Zoomを使用したリモート開催	アリオ蘇我店安全衛生委員会	1月30日	アリオ蘇我店会議室
亀有駅前店安全衛生委員会	11月28日	亀有駅前店事務所			



## (2) 労使協働 年末商戦に向けた支部決起集会

2024年最大の商売チャンスである12月の年末商戦に向け、労使一丸となって商売に臨むことや、利益確保に向けた取り組みとして開催しました。また、2024年冬期一時金の妥結報告や支部労使協議会の内容を共有し、組合員に正しい会社・店舗の状況をコミュニケーションしました。

### ◆重点開催期間：2024年12月5日（木）～12月7日（土）



あへの支部



曳舟支部



古淵支部



アリオ柏支部



朝霞支部



物流支部

## 【年末商戦に向けた支部決起集会 開催報告】

北日本・西日本エリア					神奈川県エリア					埼玉エリア					
種別	支部名	組合員数	日程	場所	種別	支部名	組合員数	日程	場所	種別	支部名	組合員数	日程	場所	
126	藤岡	112		未実施	029	相模原	90	12月14日(土)~15日(日)	従業員休憩室	82	030	浦和	119	12月15日(日)	従業員休憩室
135	加古川	152	12月5日(木)~6日(金)	事務所	047	藤沢	99		未実施		044	久喜	120		未実施
139	花巻	102	12月7日(土)	事務所	084	洋光台	61	12月5日(木)	事務所	9	136	上尾駅前	103	12月5日(木)	事務所
166	琴似	134	12月5日(木)	事務所	085	たまプラーザ	111	12月15日(日)	事務所	11	148	草加	113	12月14日(土)~15日(日)	従業員休憩室
163	三島	172	12月9日(月)	事務所	087	桂台	45	12月6日(金)	事務所	10	180	和光	139	12月7日(土)	従業員休憩室
173	石巻おひばり	60	12月8日(日)~9日(月)	従業員休憩室	088	茅ヶ崎	97	12月4日(木)~5日(木)	バックルーム	117	221	大宮南	165	12月11日(木)~12日(金)	事務所
177	知多	78	12月8日(日)~7日(土)	従業員休憩室	105	大仏	85	12月11日(水)	事務所	20	224	宇都宮	140	12月5日(木)~7日(土)	事務所
181	安城	100	12月6日(日)~7日(土)	事務所	112	若葉台	66	12月7日(土)	事務所	15	228	食品卸埼玉	63	12月5日(木)	事務所
188	南松本	95	12月9日(月)	事務所	113	上永谷	162	12月15日(日)	従業員休憩室	90	231	三郷	157	12月12日(木)~15日(日)	従業員休憩室
193	尾張旭	73	12月9日(月)	事務所	115	武蔵小杉駅前	91	12月14日(土)	事務所	20	232	川口	182	12月6日(金)	事務所
208	柳津	72	12月11日(水)	従業員休憩室	125	伊勢原	111	12月7日(土)	事務所	13	230	深谷	128	12月4日(水)~6日(金)	事務所
222	津久野	145	12月19日(木)	事務所	131	溝ノ口	120	12月5日(木)~7日(土)	事務所	35	282	嵐宮	183	12月18日(水)	事務所
223	明石	131	12月15日(日)	事務所	152	新百合ヶ丘	57	12月9日(月)	事務所	20	283	上尾	137	12月30日(月)	事務所
225	甲子園	106	12月1日(日)	事務所	207	吉沼	181	12月5日(木)	ミーティングルーム	14	275	大宮	116	12月21日(土)	事務所
233	札幌	182	12月10日(火)~11日(水)	従業員休憩室	158	小田原	132	12月7日(土)	事務所	15	288	新田	42		未実施
235	八尾	179	12月7日(土)	事務所	174	鶴見	69	12月15日(日)	事務所	16	230	朝霞	29	12月8日(日)	バックルーム
240	嵐	114	12月9日(月)	事務所	182	川崎港町	96	12月25日(水)	事務所	30	291	西川口	37	12月9日(月)~15日(日)	従業員休憩室
252	上田	119	12月11日(水)	事務所	187	能見台	123	12月15日(日)	事務所	15	埼玉エリア計	1,973			1,118
253	あへの	159	11月25日(月)~28日(木)	事務所	199	横浜別所	174	12月5日(木)	事務所	32					
282	赤池	74	12月6日(金)	事務所	205	川崎	130	12月8日(日)~7日(土)	会議室	66	本部エリア				
北日本・西日本エリア計 2,859					213	大和豊岡	214	12月22日(日)	事務所	17	990	専門店	154		未実施
					214	湘南台	183	12月15日(日)	事務所	15	127	(グッチイ)	5		—
					218	立場	224	12月19日(木)	事務所	19	292	(トイズ)	9		—
					238	ららぽーと横浜	170	12月5日(木)	事務所	28	991	フード&ドラッグ	239	12月23日(月)	本部執務室
					247	橋本	160	12月5日(木)	事務所	43	998	(食品地域)	33		—
					272	武蔵小杉	129		未実施		999	(Peace Deli)	49		—
					280	鯉沼分譲地	69	12月7日(土)	事務所	8	892	(セゾン)	106		—
					283	食品卸蒲谷	32	12月19日(金)	バックルーム	18	893	(セゾン)	52		—
					神奈川県エリア計 3,281					778	992	物流	45	12月2日(月)	Zoomを使用したリモート開催
					千葉エリア					993	営業企画	100		未実施	
					103	支店	53	12月12日(木)	事務所	12	994	販売	208	12月9日(月)	販売本部
					098	松戸	156	12月20日(金)	事務所	40	995	管理	85		未実施
					107	船橋	174	12月8日(日)~14日(土)	事務所	226	996	ネットスーパー	73		未実施
					111	八柱	87	12月9日(月)~14日(土)	事務所	100	997	セブン&アイ	654	1月15日(水)	各執務室
					142	我孫子南口	57	12月14日(土)	事務所	120	本部エリア計	1,812			1,915
					159	流山	99	11月29日(金)	会議室	100	全エリア計	15,234			5,488
					162	我孫子	141	12月14日(土)	バックルーム	30					
					191	幕張	178		未実施						
					194	電ヶ崎	127	12月13日(金)~14日(土)	バックルーム	120					
					215	八千代	130	12月5日(木)	事務所	15					
					229	四街道	188	12月15日(日)	事務所	16					
					230	蘇我	125	12月15日(日)	事務所	16					
					237	新緑豊かなが崎	69	12月27日(金)	事務所	15					
					257	市原	164	12月21日(土)	事務所	120					
					279	アリオ柏	105	12月12日(木)	会議室	80					
					千葉エリア計	1,853				1,010					
東京エリア計 3,958															1,707



#### (4) 支部イベント・交流会

労働組合として「風通しの良さ」や「充実したコミュニケーション」がある職場環境に向けて、支部で働く組合員が「仲間の輪」、「共感の輪」を拡げ楽しむことや、支部が一つの「チーム」として一丸となり「マンパワー（=人の力と現場力）」が発揮できる真の強い組織づくりとその先にある業績向上を目指して、全員参加を目標に取り組んでいます。

##### ■ 2025年度支部イベント・交流会開催方針

イベント・交流会の本来の目的である「組合員同士のコミュニケーション機会創出」を果たしていくために2025年度は「全組合員の参加」「集合開催を推奨した中で、支部イベント・交流会を年間1回以上開催」という目標を確認し、各支部が支部活動計画に基づき開催をしています。

◆2025年度開催期間：2024年10月5日（土）～2025年8月31日（日）※一部期間除く



石巻あけぼの支部



能見台支部



北砂支部



Peace Deli分会

#### 【2025年度 支部イベント 開催報告】

北日本・西日本エリア							
支部No.	支部名	組合員数	実施期間	内 容	場 所	人数	参加率
139	花 巻	102	10月21日(月)～25日(金)	新亀家ランチ会	日本料理新亀家	107	105%
156	琴 似	134	11月15日(金)～18日(月)	琴似閉店セール決起大会	バイキングレストラン	125	93%
173	石巻あけぼの	60	10月19日(土)～20日(日)	閉店までワンチームで頑張ろう会	従業員休憩室	47	78%
188	南 松 本	95	12月 4日(水)～ 6日(金)	ケーキバイキング&大抽選会	従業員休憩室	80	84%
193	尾 張 旭	73	11月 5日(火)～ 6日(水)	尾張旭支部食事会	鈴のれん瀬戸店	73	100%
233	札 幌	182	12月10日(火)～11日(水)	年末と閉店までガンパローランチバイキング&抽選会	従業員休憩室	158	87%
252	上 田	119	11月18日(月)～21日(木)	アリオ上田決起集会	常盤城ガーデンレストラン	119	100%

東京エリア							
支部No.	支部名	組合員数	実施期間	内 容	場 所	人数	参加率
218	東 大 和	158	10月21日(月)、22日(火)、23日(水)	支部交流会	立川 粉や	29	18%
239	アリオ西新井	223	1月20日(月)～24日(金)	支部交流会	しゃぶ菜 アリオ西新井店	61	27%
246	北 砂	188	12月 9日(月)、12日(木)	店内ビュッフェ	アリオモール会議室AB	122	65%

神奈川エリア							
支部No.	支部名	組合員数	実施期間	内 容	場 所	人数	参加率
029	相 横 原	90	10月11日(金)	手打ちそば体験	手打ちそば「ふじや」	9	10%
088	茅 ヶ 崎	97	12月 4日(水)～ 5日(木)	詰め放題	バックルーム	82	85%
114	上 永 谷	162	12月15日(日)	年末決起集会	従業員休憩室	77	48%
187	能 見 台	123	11月19日(火)～20日(水)	ランチバイキング	従業員休憩室	56	46%

千葉エリア							
支部No.	支部名	組合員数	実施期間	内 容	場 所	人数	参加率
159	流 山	99	11月29日(金)	決起集会に合わせて大抽選会の実施	会議室	99	100%

埼玉エリア							
支部No.	支部名	組合員数	実施期間	内 容	場 所	人数	参加率
160	和 光	139	11月 7日(木)、13日(水)、15日(金)	BBQ大会	ららぽーと富士見	32	23%
175	春 日 部	132	10月30日(水)、11月 1日(金)	ランチ・デザート・ゲーム大会 ～一教団結して閉店セールを乗り切ろう!～	従業員休憩室	96	73%
291	西 川 口	37	10月18日(金)～25日(金)	何が出るかなガチャガチャ	西川口休憩室	37	100%

本部エリア							
支部No.	支部名	組合員数	実施期間	内 容	場 所	人数	参加率
990	専 門 店	154	1月30日(木)	支部交流会	九州創作居酒屋たつ屋	40	26%
292	(トイースクール天美)	9	12月 7日(土)	分会交流会	すしー喜	11	122%
859	(Peace Deli)	49	11月12日(火)～13日(水)	慰労会	流山キッチン休憩室	116	237%
992	物 流	45	10月23日(水)～11月30日(土)	歩フェス大会	大森サポーターオフィス	57	127%
996	ネットスーパー	73	12月 3日(火)	歩Fes.表彰式	執務室	73	100%



## 2. エリア・中央活動



### (1) エリア活動

#### 北日本・西日本エリア 上期活動報告

北日本・西日本エリア議長／坂 うらら

#### 1. 2025年度エリア活動方針のポイント

『組合員に寄り添ったお世話活動』と『一人でも多くの組合員が参加できる活動の推進』

##### 【正しい理解】

支部執行委員会を毎月開催することで、組合役員が活動の趣旨・目的を理解できるように徹底していきます。そして、組合員に活動を正しく理解していただくことで参加意識を高めていきます。

##### 【対話】

支部座談会や支部イベント交流会を活用した対話を通して、組合員の意見を活動に反映させることでより魅力的な組合活動を目指していきます。

##### 【解決・改善】

支部労使協議会を通じて、組合員の声をもとに中央フォローを活用し、働きやすい環境・就業改善に向けた協議を実施していきます。

#### 2. 2025年度上期エリア活動振り返り

重点活動項目	2025年度活動計画内容	議論状況・下期に向けた方向性
集合型イベント	<p>【活動名】 ボウリング大会&amp;BBQ交流会(仮)</p> <p>【日 時】 5月頃予定</p> <p>【場 所】 各ブロック毎の会場</p> <p>【内 容】 各会場にて、競技の実施やBBQにて支部同士の交流を図る。</p>	<p>【スケジュール】</p> <p>2月のエリア執行委員会にて各ブロックのボウリング会場および食事会の会場を協議選定。4月の中央執行委員会で確認後通達発信、5月頃に開催予定。</p>
若手組合員ミーティング	<p>【活動名】 北日本・西日本エリア若手組合員ミーティング</p> <p>【日 時】 4月中旬</p> <p>【場 所】 名古屋または、大阪の会場を予定</p> <p>【内 容】 若手組合員同士の情報交換、学習機会、ネットワークづくりの場として実施。イベントの事務局として運営に関わり、チームワークの醸成につなげていく。メンバーについては、オルグおよびエリア副議長と相談のうえ選定。</p>	<p>【スケジュール】</p> <p>2月中に若手組合員をエリア執行委員会で選定。3月の中央執行委員会で確認後通達を発送し、4月～5月にミーティングを開催予定。</p>

重点活動項目	2025年度活動計画内容	議論状況・下期に向けた方向性
IYファミリー職場見学会	<p>【活動名】 「家族で楽しく、職場探検隊！」(仮称)</p> <p>【日 時】 7月下旬～8月上旬 夏休み期間</p> <p>【場 所】 各支部にて実施</p> <p>【内 容】 職場体験を中心にBR見学など、従業員のご家族ならではの体験内容を各支部にて実施。</p>	<p>【スケジュール】</p> <p>5月のエリア執行委員会で内容の協議。6月の中央執行委員会で確認後通達発信、7月下旬～8月上旬開催予定。</p>
地域福祉	<p>【活動名】 姫路城清掃活動(山陽ブロック)</p> <p>【日 時】 日程：4月13日(日) 予定 (日程はブロック内で協議) 時間：7:00～8:00</p> <p>【場 所】 姫路城(三の丸広場の動物園前)</p> <p>【内 容】 「お城のそうじはココロのそうじ」という合言葉のもと、姫路城の清掃活動を実施。ブロック内の支部や地域の方々との交流を図る。</p>	<p>【スケジュール】</p> <p>2月のエリア執行委員会にて日程協議、3月の中央執行委員会にて確認後通達発信し4月開催予定。</p>

#### 3. エリア議長所感(エリア活動全体感の振り返りと下期に向けた決意表明)

2025年度上期のエリア体制としては、より身近なコミュニケーションとサポート体制を通じて、労働組合だからこそできる支部活動へ取り組んでいけるようにブロックを複数設置し、支部活動を推進してまいりました。ブロック単位での活動を展開したことはエリア副議長と支部が連携した活動を遂行できる組織として機能したと感じております。下期は、このエリア体制を活かし、エリア議長・エリア副議長・支部役員が組合員に寄り添い現場が抱える問題や課題を改善し、働きやすく・働きがいのある職場環境にしていくこと、また、組合活動により参加・参画したくなるような魅力的なものになるよう取り組んでまいります。より多くの組合員の皆さまに参加・参画していただき、対話を通じてより良い未来につながる組合活動を目指していきますので、今後ご協力をよろしくお願いいたします。

### 1. 2025年度エリア活動方針のポイント

1) 参加・参画につながる議論を“とことん”します

活動に参加・参画してもらうためには、その活動は「何のため、誰のため」を考え、目標をもち、まわりを巻き込み、どう進めていくかの議論がもっとも大切です。そのために、エリア執行委員会・ブロックミーティング・支部執行委員会の流れを徹底していきます。

2) 参加・参画したくなる“エリア活動”を推進します

支部同士のコミュニケーション機会づくりの創出やさらなる「参加」の拡大に向けて、支部の組合員が参加・参画したくなるエリア活動を実現します。

3) 次の参加・参画につなげる“情宣活動”を行います

活動内容の報告や共有だけでなく、参加者の明るい声や組合員が楽しく参加している様子を支部の組合掲示板やWeb! SANKA! を活用し、次の活動への参加・参画につなげます。

### 2. 2025年度上期エリア活動振り返り

重点活動項目	2025年度活動計画内容	議論状況・下期に向けた方向性
集合型イベント	<p>【活動名】東京エリア集合型イベント(仮称)</p> <p>【日 時】2025年度6月頃(ヨーク分会との統合後に実施)</p> <p>【場 所】東京都23区内で1回、23区外で1回</p> <p>【内 容】東京エリアに集う組合員が1カ所に集まり、充実したコミュニケーションや支部同士の交流機会をもつことでその後のつながりや団結力を感じてもらう。</p>	<p>【スケジュール】</p> <p>4月のエリア執行委員会にて最終協議・確認、5月の中央執行委員会で確認後通達発信、6月実施、6月の全国支部執行委員長会議(合同)で報告</p>
若手組合員ミーティング	<p>【活動名】若手スタッフミーティング(仮称)</p> <p>【日 時】2025年7月下旬頃</p> <p>【場 所】東京都内</p> <p>【内 容】東京エリア内の30歳未満の若手組合員を対象に“集まり”“学び”“交流”できる場を創出する。それを企画・運営・実施するためのミーティングを若手スタッフ中心に複数回実施。</p>	<p>【スケジュール】</p> <p>1月中に若手メンバーをエリア執行部にて選出(10名程度)、1月の中央執行委員会にて確認後通達発信、2月～5月でミーティングを開催、5月のエリア執行委員会にて最終協議・確認、6月の中央執行委員会にて確認後通達発信、7月下旬頃に開催し、8月に次年度に向けた議論を実施</p>

重点活動項目	2025年度活動計画内容	議論状況・下期に向けた方向性																					
IVファミリー職場見学会	<p>【活動名】IVファミリー職場見学会(仮称)</p> <p>【日 時】2025年5月中旬頃</p> <p>【場 所】東京エリア内の支部</p> <p>【内 容】職場体験だけでなく、子が親の働いている姿をみて“カッコいい”と思ってもらい家族間でのコミュニケーションにつなげることと従業員エンゲージメントを高めることにつなげる。1回以上の開催。</p>	<p>【スケジュール】</p> <p>3月のエリア執行委員会にて最終協議・確認、4月の中央執行委員会にて確認後通達発信、5月開催。</p>																					
地域福祉	<p>【活動名】東京エリアIVY活動(仮称)</p> <p>【日 時】各ブロック下期に開催</p> <p>【場 所】未定</p> <p>【内 容】ブロックごとの特色を活かしたIVY活動の実施。</p>	<p>【スケジュール】</p> <p>3月のエリア執行委員会までに各副議長から提案・協議・確認、4月以降の中央執行委員会で随時確認後通達発信、8月までに全ブロックで開催。</p> <p>【Bブロック開催報告(阿部副議長)】</p> <p>開催日時:2024年11月17日(日)8:45~15:00</p> <p>開催場所:ウェルピアかつしか(葛飾区地域福祉・障害者センター)</p> <p>実施内容:「第35回かつしかボランティアまつり」のボランティア参加受付・パンフレット配布、駐輪場整備、警備巡回など</p> <p>参 加 者:計6名(事務局2名含む)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>支部名</th> <th>組合役職名</th> <th>氏 名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高 砂 支 部</td> <td>支部執行委員長</td> <td>白崎 美優</td> </tr> <tr> <td>綾 瀬 支 部</td> <td>支部執行副委員長</td> <td>松浦 綾子</td> </tr> <tr> <td>四つ木支部</td> <td>支部執行委員長</td> <td>森崎 優</td> </tr> <tr> <td>亀有駅前支部</td> <td>支部執行委員長</td> <td>谷嶋 信一</td> </tr> <tr> <td>アリオ西新井支部</td> <td>中央執行委員</td> <td>阿部 真由美</td> </tr> <tr> <td>労 働 組 合</td> <td>中央執行委員</td> <td>関 洋亮</td> </tr> </tbody> </table>	支部名	組合役職名	氏 名	高 砂 支 部	支部執行委員長	白崎 美優	綾 瀬 支 部	支部執行副委員長	松浦 綾子	四つ木支部	支部執行委員長	森崎 優	亀有駅前支部	支部執行委員長	谷嶋 信一	アリオ西新井支部	中央執行委員	阿部 真由美	労 働 組 合	中央執行委員	関 洋亮
支部名	組合役職名	氏 名																					
高 砂 支 部	支部執行委員長	白崎 美優																					
綾 瀬 支 部	支部執行副委員長	松浦 綾子																					
四つ木支部	支部執行委員長	森崎 優																					
亀有駅前支部	支部執行委員長	谷嶋 信一																					
アリオ西新井支部	中央執行委員	阿部 真由美																					
労 働 組 合	中央執行委員	関 洋亮																					

### 3. エリア議長所感(エリア活動全体感の振り返りと下期に向けた決意表明)

上期は今年度の活動方針でもある「参加」につながるための肝となる「ブロック体制の構築」に特に力をいれました。副議長を主体としたブロックミーティングでは、ブロック体制ならではの集合形式での実施に成果を感じています。今後も支部と中央、支部同士のコミュニケーションを密にとり、活動への参加・参画、そして一支部一組合の確立を進めていきます。

下期は上期に議論をしているエリア活動を実施していくタイミングとなります。「全組合員が参加したい!」と思うエリア活動を計画しておりますので、是非参加・参画をお願いいたします。

また、昨年度リニューアルしたWeb! SANKA! で日々の支部活動状況をはじめとした“楽しい”活動状況を更新しております。下期は支部の組合掲示板も“楽しい”活動状況を掲載する取り組みも実施していきますので、労組掲示板とWeb! SANKA! に注目してください!



### 1. 2025年度エリア活動方針のポイント

1) 役割の明確化 支部組織体制の確立

支部の窓口を見える化し、参加につながる土台づくりを行います。

2) 支部執行委員会の定例開催

「どうしたら参加が叶うのか」を話し合う場として、参加が叶う土台づくりを行います。

3) 支部座談会・支部労使協議会の100%実施

組合機能の基本「声を聴く・声を伝える」活動を通じて、参加を感じる土台づくりを行います。

### 2. 2025年度上期エリア活動振り返り

重点活動項目	2025年度活動計画内容	議論状況・下期に向けた方向性
集合型イベント	<p>【活動名】地引網&amp;BBQ+健康（仮）</p> <p>【日 時】2025年5月中旬～下旬</p> <p>【場 所】神奈川県内海岸</p> <p>【内 容】神奈川エリア内の事業所に所属する組合員同士の交流による「つながり」や「達成感」を感じることができる活動。神奈川県内の海岸にて地引網を実施、獲れた魚介をその場でBBQを想定。神奈川エリア活動方針である健康要素をプラスする。</p>	<p>【1月】エリア執行委員会にて活動内容・開催場所の協議・確認</p> <p>【2月】エリア執行委員会・エリアスタッフミーティングにて企画内容の協議・確認</p> <p>【3月】エリア執行委員会・エリアスタッフミーティングにて企画内容の協議・確認</p> <p>【4月】エリア執行委員会・エリアスタッフミーティングにて企画内容の協議・確認 通達発信・参加者募集</p> <p>【5月】実施予定</p>
若手組合員ミーティング	<p>【活動名】第1回エリアスタッフミーティング</p> <p>【日 時】2025年2月6日(木)</p> <p>【場 所】横浜みなとみらい周辺会議室</p> <p>【内 容】神奈川エリア内の事業所に所属する30歳以下のNAF若手組合員を対象とした活動。5月中旬～下旬開催予定の集合型イベントの企画・立案。若手組合員同士の交流を深める機会の創出。</p>	<p>【2月】第1回エリアスタッフミーティング</p> <p>※第2回以降はエリアスタッフが計画立案</p>

重点活動項目	2025年度活動計画内容	議論状況・下期に向けた方向性
IYファミリー職場見学会	<p>【活動名】IYファミリー職場見学会（家族の職場参観日）</p> <p>【日 時】2025年7月下旬</p> <p>【場 所】伊藤研修センター</p> <p>【内 容】職場体験、伊藤研修センター史料室見学など、親子・家族間でのコミュニケーション機会を創出し、従業員エンゲージメント向上につなげる。</p>	<p>【4月】エリア執行委員会にて活動内容・開催場所の協議・確認</p> <p>【5月】エリア執行委員会にて活動内容の協議</p> <p>【6月】エリア執行委員会にて活動内容の協議 通達発信・参加者募集</p> <p>【7月】実施予定</p>
地域福祉	<p>【活動名】第14回日産ふれあいロードレース</p> <p>【日 時】2025年2月16日（日）</p> <p>【場 所】神奈川県厚木市 日産自動車株式会社テクニカルセンター</p> <p>【内 容】ランナー補助・コース設営ボランティアを通じてボランティアの精神を育み、地域社会貢献活動への「参加・参画」につなげる。</p>	<p>【2月】実施予定</p> <p>※その他の地域福祉活動はエリア執行委員会にて検討</p>

### 3. エリア議長所感（エリア活動全体感の振り返りと下期に向けた決意表明）

神奈川エリアでは「どうしたら組合員の参加が叶うのか」を合言葉にエリア執行委員会にて活動の組み立てを行い、エリア副議長を中心としたブロックミーティングを集合形式で開催し、エリア活動方針の浸透および支部活動の推進を図りました。また、エリア議長としてのこだわりである「健康」を意識した活動の推進や支部執行委員会を起点とした支部イベント・交流会を開催していただいた支部もあり、少しずつ成果ができています。また、労使協働生産性向上運動では神奈川エリア限定企画として「ガンバロー賞！」を設け、潤れた井戸から水は汲めないという労働組合の基本的な考え方のもと、労使で活動に取り組むことができました。下期は重点活動の実施に向けた議論を活発化させ、神奈川エリアとしての目的・目標達成に向けてエリア執行部と支部役員、若手組合員（エリアスタッフ）が一体となって活動を推進していきます。

## 1. 2025年度エリア活動方針のポイント

### 1) 組合員が「気軽に役員に話しかけられる支部の構築」

誰が見ても支部役員が把握できることを目的とした支部組織図掲示の徹底を通じ、組合員に労働組合組織を認知していただく。

### 2) 支部執行委員会の徹底

支部執行委員会の開催を通じ、支部の課題や良さの拡大などの情報共有を図ることで、組合員同士のコミュニケーション向上につなげる。

### 3) Web！SANKA！活動日誌にて支部の情報宣伝活動の実施

千葉エリア所属支部の活動を見える化することで、支部コミュニケーションや活気に繋がるため毎週更新。

## 2. 2025年度上期エリア活動振り返り

重点活動項目	2025年度活動計画内容	議論状況・下期に向けた方向性
集合型イベント	【活動名】 九十九里浜 地引網体験 【日 時】 5月中旬 【場 所】 千葉県 九十九里浜 【内 容】 毎年行われている九十九里浜地引網体験に参加	【スケジュール】 2月までにはエリア執行委員会にて活動内容の確認。 3月に若手組合員による事務局の募集、エリア執行委員会にて中間報告。 4月にエリア執行委員会にて最終確認、ブロックミーティングにて支部執行委員長に共有
若手組合員ミーティング	【活動名】 若手組合員ミーティング 【日 時】 3月上旬 【場 所】 船橋支部貸会議室 【内 容】 若手組合員の交流の場を設け、情報共有等をしてもらう。また集合型イベントのスタッフとしての準備も行う。	【スケジュール】 1月までには若手組合員の選出。エリア執行委員会にて共有。2月上旬にて通達発信 以降、エリア集合型イベントの企画議論等のミーティングを定期的実施
IYファミリー職場見学会	【活動名】 IYファミリー職場見学会 【日 時】 7月下旬～ 【場 所】 大型店舗にて実施 【内 容】 家族が働いている姿、またイトーヨーカドーの仕事内容を見ていただく	【スケジュール】 3月までにエリア執行委員会にて開催場所の選定、内容の確認。4月にブロックミーティングで支部執行委員長に内容の確認。6月に通達の発信、募集

重点活動項目	2025年度活動計画内容	議論状況・下期に向けた方向性
地域福祉	【活動名】 千葉県スポGOMI活動 【日 時】 イベント開催に合わせて実施 【場 所】 千葉県内各場所にて活動参加 【内 容】 楽しく地域清掃するためのスポGOMI活動への参加	【スケジュール】 毎月エリア執行委員会、ブロックミーティングにて内容確認、協議の実施

## 3. エリア議長所感（エリア活動全体感の振り返りと下期に向けた決意表明）

千葉エリアでは「一支部一組合」の確立をめざし、その第一歩として「支部組織体制図」の掲示にこだわりをもち、活動を進めてまいりました。その結果、支部の組合員さんから「以前は誰が支部の組合役員かわからなかったが、支部組織体制図があることで困りごとを相談する窓口がわかるようになった」という声も挙がっており、一定の成果を上げることができた。下期はエリア執行委員会、ブロックミーティングにて活動の協議を重ね、より良い活動を創出してまいりますので、皆さまの参加・参画をよろしく願いいたします。また、Web！SANKA！の活動日誌についても精力的に更新し、千葉エリアの良さや魅力を拡大してまいります。

### 1. 2025年度エリア活動方針のポイント

1) すべてのエリア活動においてゼロ視点で考えていきます。

今までなぜ「参加」に繋がらなかったかを考え、支部の皆様の声を頂きながら、ゼロベースで研修や企画を立案し組織力を高める活動に繋がります。

2) エリア体制になったことでより一層、支部同士のつながりを大切にしていきます。

ブロック単位内での連携や、ブロックミーティングのリアル開催の頻度を高めるなどして、支部同士の情報共有の機会を増やし、「つながり」を創出します。

3) 組合活動への積極的な参加を

支部の組合員が組合活動の価値を実感できるようなイベント・機会をつくります。

### 2. 2025年度上期エリア活動振り返り

重点活動項目	2025年度活動計画内容	議論状況・下期に向けた方向性
集合型イベント	【活動名】 頭脳ゲーム企画 (仮) 【日 時】 2025年6月上旬頃 【場 所】 埼玉県内会場予定 【内 容】 頭をフル回転！支部対抗頭脳ゲーム対決	【スケジュール】 4月のエリア執行委員会にて最終協議・確認、5月の中央執行委員会で確認後通達発信、6月実施
若手組合員ミーティング	【活動名】 集合型イベントの計画・立案に向けての若手スタッフミーティング 【日 時】 第1回:2025年2月13日(木) 【場 所】 アリオ川口会議室 【内 容】 6月上旬開催予定の集合型イベントの企画・運営・実施をするためのスタッフミーティングを複数回実施	【スケジュール】 1月の中央執行委員会にて確認後、1月下旬にはメンバー確定【6～8名程度】 2月13日(木)に顔合わせ含めた第1回スタッフミーティングをアリオ川口店会議室にて実施。 2～5月にて随時ミーティングを実施しながら、6月下旬の開催を予定。
IYファミリー職場見学会	【活動名】 家族が働いている職場見学ツアー 【日 時】 2025年8月初旬 【場 所】 埼玉県内アリオ・大型1店舗 【内 容】 職場体験だけでなく、お父さん・お母さんが実際働いているところを見学してもらい家族間のコミュニケーションの場を創出する	【スケジュール】 5月のエリア執行委員会にて最終協議・確認、6月の中央執行委員会にて確認後通達発信、8月開催。

重点活動項目	2025年度活動計画内容	議論状況・下期に向けた方向性
地域福祉	【活動名】 ボランティア活動 【日 時】 各ブロック下期に実施 【場 所】 各ブロックで選定 【内 容】 お世話活動	4月のエリア執行委員会までに各ブロックから提案・協議・確認、5月以降の中央執行委員会で随時確認後通達発信、8月までに全ブロックで開催。

### 3. エリア議長所感（エリア活動全体感の振り返りと下期に向けた決意表明）

埼玉エリアでは2025年度のエリア体制への変更を契機として、近隣の支部同士の繋がりができる場の創出にこだわり、上期についてはエリア副議長主体のブロックミーティングのリアル開催の実施や、リモート開催であっても情報交換の時間を多く設けたりなどして「繋がり」を意識しました。「コロナ禍を経て薄れていた横の繋がりを再度作ることができた。」との声も頂き、成果を少なからず実感しております。今後も支部同士の繋がりはもちろん、支部と中央も密にコミュニケーションを取りながら活動への参加・参画に繋げて参ります。

下期に中心となる活動は現在、議論を進めている集合型イベントをはじめとするエリア活動となります。埼玉エリア活動のこだわりとして掲げてきた「積極的な参加」にむけて、支部の組合員が組合活動の価値を実感できるようなものにしていきますので活動への参加をよろしくお願いたします。

### 1. 2025年度エリア活動方針のポイント

#### 1) 支部執行委員会の定例開催

支部役員が同じ情報を共有することで、チームで支部活動を推進し、組合員の参加拡大に繋がります。

#### 2) 全支部での支部座談会・イベントの開催

直接対話する機会を通じて、支部役員との距離を縮め、支部内コミュニケーション強化に繋がります。

#### 3) ブロックミーティングを活用したコミュニケーション機会の創出

中央執行委員会の内容を共有するとともに、支部同士の情報交換会を通じて活動の目的理解する機会とします。

### 2. 2025年度上期エリア活動振り返り

重点活動項目	2025年度活動計画内容	議論状況・下期に向けた方向性
集合型イベント	【活動名】本部集合型イベント（仮） 【日 時】5月中旬 【場 所】大森SO近辺 【内 容】本部エリア、イトーヨーカドー労働組合ヨーク分会、分会の組合員が集まって交流することで、本部エリアとしてのつながりを感じてもらう。	1月のエリア執行委員会にて開催場所・内容の確認。ブロックミーティングにて確認後、中央執行委員会にて提案し、4月通達発信。
若手組合員ミーティング	【活動名】若手組合員ミーティング 【日 時】2月上旬 【場 所】大森SO 【内 容】若手組合員の交流の場を設け、情報共有等をしてもらう。また集合型イベントのスタッフとしての準備も行う。	1月のエリア執行委員会にてメンバー・内容の確認。ブロックミーティングにて確認後、1月下旬に通達を発信し、第2回以降については各回にて次回開催日を決定。

重点活動項目	2025年度活動計画内容	議論状況・下期に向けた方向性
IVファミリー職場見学会	【活動名】IVファミリー職場見学会（仮称） 【日 時】2025年7月頃 【場 所】伊藤研修センター 【内 容】職場体験だけでなく、子が親の働いている姿をみて“カッコいい”と思ってもらい家族間でのコミュニケーションにつなげることと従業員エンゲージメントを高めることにつなげる。1回以上の開催。	3月のエリア執行委員会にて開催内容の確認。ブロックミーティングで支部執行委員長に内容の確認をし、中央執行委員会での提案後、6月通達発信。
地域福祉	【活動名】本部エリアIVY活動 【日 時】1月25日（土）、8月頃 【場 所】二葉乳児院 【内 容】ボランティア活動と寄贈実施。	3月のエリア執行委員会以降、下期寄贈場所について協議。寄贈場所が決定次第、中央執行委員会を確認し、7月通達発信

### 3. エリア議長所感（エリア活動全体感の振り返りと下期に向けた決意表明）

2025年はエリア体制となったものの、本部では支部構成に変更はなく、エリア副議長と一丸となって活動を進めてきました。上期については、ブロックミーティングを通して、副議長と支部役員の連携が取れており、支部執行委員会の定例開催やコミュニケーション機会の創出、そして各種活動の成果につながっていると感じています。

現在IVの今後について不安を感じる組合員の皆さんが多くいらっしゃるかと思います。下期は本部エリア全体のイベントや各支部イベント・座談会等も引き続き開催しますので、多くの声を会社に届けられるようぜひとも活動への参加・参画をよろしくお願いいたします。

## (2) 中央活動

### 1) 第55回定期中央大会

年1回開催される定期中央大会では、2024年度活動報告・会計報告と、2025年度の活動方針・会計予算などの各種議案の確認と決議を行いました。この大会を機に、2025年度の活動がスタートしました。

日 程	会 場	主な内容
2024年10月 4日 (金)	東天紅 上野本店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2024年度活動報告</li> <li>・2025年度活動方針</li> <li>・2025年度中央役員選出</li> </ul>



### 2) 中央執行委員会

定期中央大会で決議された活動方針に基づいて、具体的な活動計画の立案と、様々な活動に対する協議・確認などを行っています。

回 数	日 程	会 場	主な内容
第 1 回	2024年10月 4日 (金)	東天紅 上野本店	・IYユニオンカレッジの開催
第 2 回	2024年10月23日 (水)	ビジョンセンター 東京駅前	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2025年度支部座談会・支部労使協議会</li> <li>・2025年度支部イベント・交流会</li> <li>・2025年冬のIVY募金活動</li> </ul>
第 3 回	2024年11月21日 (木)	AP市ヶ谷	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2025春季労働条件交渉の方向性</li> <li>・BUYキャンペーン2025</li> <li>・第1回労働組合統合準備委員会</li> </ul>
第 4 回	2024年12月 6日 (金)	伊藤研修センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2025春季労働条件交渉要求案</li> <li>・2025春季労働条件交渉に向けた支部活動</li> </ul>
第 5 回	2025年 1月11日 (土)	L stay&grow晴海	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2025春季労働条件交渉要求案</li> <li>・新入組合員研修会</li> <li>・第2回労働組合統合準備委員会</li> </ul>
第 6 回	2025年 1月31日 (金)	伊藤研修センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2025春季労働条件交渉(要求案)</li> <li>・2025年度支部座談会</li> <li>支部労使協議会</li> </ul>



### 3) IY VISION 2025委員会

「IY VISION 2025」で定めた2025年にイトーヨーカドー労働組合が「ありがたい姿」の目標達成を目指し、4つの委員会を設置して議論・取り組みを実施しています。

#### ■ 組織改革委員会

- ① 組織拡大による組織率の向上・過半数代表組織の確立をめざす  
 目標：イトーヨーカドー労働組合「組織化指針」に基づく組織強化

5年間で取り組む活動	2025年度議論内容	2025年度実現目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>■イトーヨーカドー労働組合「組織化指針」を策定し、組織率75%を堅持する</li> <li>■組織率70%以下になった際は、組織化PJを設置し、対応を検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■組織化指針をもとに「組織化」に向けた議論と準備(ヨーク分会との統合含む)</li> <li>■組合継続・脱退と諸活動との関連性の検証と継続選択にむけた議論および具体的活動の検討・実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■組織化準備の完了</li> <li>■組織強化につながる支部活動(イベント等)の創出</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■支部の従業員過半数代表の点検・確認</li> <li>■年2回上期・下期に全支部の組織率の点検・確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■支部の従業員過半数代表の点検・確認および組織率50%未満支部の従業員代表選挙の実施(2月)</li> <li>■年2回上期・下期に全支部の組織率の点検・確認(1月、8月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■点検・確認の実施</li> </ul>

5年間で取り組む活動	2025年度議論内容	2025年度実現目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 支部役員選挙の100%実施 役員任期の明確化と組合役員としての役割・意識の醸成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2025年度支部役員選挙の実施状況および課題の整理</li> <li>■ 2026年度支部役員選挙に向けた取り組み               <ul style="list-style-type: none"> <li>①本部の運用</li> <li>②スケジュール 組合員の声をもとに選挙器材やスケジュール、運営方法について検討・見直し(委員会メンバー在籍支部の実施状況の確認・検証) ヨーク分会の実施状況の整理(統合準備)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2026年度支部役員選挙投票率100%(スケジュール通りの運用)</li> </ul>

- ② すべての支部が労働組合としての機能を発揮できる体制・組織づくりを果たす  
 目標：「組織・意識・活動」改革の推進パートナー組合員との連携を図り、更なるマンパワーの発揮と組合員の幸せ実現に向けた新たな活動を創造する

5年間で取り組む活動	2025年度議論内容	2025年度実現目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 一支部一組合(支部労使協議制)の確立と生産性三原則の追求</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 支部執行委員会の定例開催および必要に応じた開催に向けた協議・実施状況の確認(器材の検討)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 全支部の支部執行委員会の定例開催</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ DX(デジタルトランスフォーメーション)対応の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ デジタルツールの活用に向けた整理</li> <li>■ 出向や転籍をしている組合員に対する情報発信の在り方について検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 組合役員、組合員それぞれが求める情報・機能を整理し、各情報宣伝物に反映</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 次世代の中央・支部活動の研究・創造(多様な働き方・価値観への対応)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 若手組合員を対象とした持続可能な活動参画機会の検討・実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2025年度中の開催および次年度以降の定着化</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 社員群や要員構成別(年齢・国籍・ジェンダー・バイアス等)の参加・参画の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 支部執行副委員長(パートナー組合員)の配置状況の確認と課題の整理および研修会の組み立て</li> <li>■ 2025年度中100%配置に向けた協議・確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2025年度中に原則全支部配置完了</li> <li>■ 研修会の実施</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 組合活動の周知徹底を基軸とした情報宣伝活動の見直しと充実(現在発行の機関紙の統合や見直し、ペーパーレス化・デジタル化の推進)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 労働組合ホームページ「Web!SANKA!」のリニューアル後の活用状況の整理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2025年度以降の労働組合ホームページの修正箇所の整理</li> </ul>

- ③ 労働組合の将来を担う次世代役員の発掘と育成に取り組む  
 目標：「IYユニオンカレッジ」の新設による次世代役員の育成

5年間で取り組む活動	2025年度議論内容	2025年度実現目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ イトヨーカドー労働組合「人材育成指針」を策定し、社内外や次世代を見据えた人材育成の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2025年度「IYユニオンカレッジ」の検証と育成計画の立案にあたり、必要な役割、要素の整理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2025年度「IYユニオンカレッジ」の実施(基礎編の基盤構築)</li> <li>■ IYユニオンカレッジの今後の運用についてIY VISION 2030へ答申</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 階層別・役割別・目的別にプログラム(知識・スキル習得メニュー)を設置し、労働組合としてのキャリアビジョンの実現と支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 階層別・役割別・目的別にプログラム(知識・スキル習得メニュー)の策定と実施(他委員会と連携)</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 役割別に履修必須項目を設定し、労働組合としての機能を発揮できる体制・組織を構築</li> </ul>		

【開催状況】

回数	日程	会場	主な内容
第1回	2024年12月5日(木)	伊藤研修センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2024年度の振り返りについて</li> <li>・組織化準備について</li> </ul>

■ 働き方改革委員会

- ① 階層別の事前労使協議の定例化と団体交渉を通じた経営参画をより深化させる  
 目標：労使協議の定例開催を全支部・全ゾーンで実施し、現場力向上を図る

5年間で取り組む活動	2025年度議論内容	2025年度実現目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ イトヨーカドー労働組合「生産性政策」における具体的な“労使協議分野”を策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ IY VISION 2030への答申を見据えて議論継続</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 生産性政策骨子の策定に向けた議論</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 支部座談会・支部労使協議会とゾーン労使協議会の定例開催を実現</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 委員会メンバー支部で労使協議スタイルづくりを確立し中執提案につなげる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 年3回の支部座談会・支部労使協議会の実施</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 店舗・本部の全支部が継続できる活動方法の検討・実践をし、労働組合としての機能を発揮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ デジタルを活用した組合員の声の集約方法の確立(支部座談会、支部・イベント交流会などと連携)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 継続的に実施できる組合員の声を聴く活動の実施</li> </ul>

5年間で取り組む活動	2025年度議論内容	2025年度実現目標
■「IYユニオンカレッジ」を活用した研修会を実施（事前労使協議の目的・実施方法）	■事前労使協議につながる研修会開催のための議論	■事前労使協議につながる研修会の実施
■「Web！SANKA！」を活用したフィードバック	■エリア活動日誌、エリア版さんかEXPRESS、マイフォルダ機能を活用する	■リニューアルしたWeb！SANKA！の活用
■組合員の声アーカイブ（仮称）の作成と経営側への定期的な共有（年4回以上）		

② 流通・社会水準への到達をめざした労働諸条件の向上に取り組む  
 目標：労使協議をベースとした「IY働きがい改革（仮称）」を推進する

5年間で取り組む活動	2025年度議論内容	2025年度実現目標
■イトーヨーカドー労働組合「労働政策」を策定し、めざす労働環境の姿を構築	■IY VISION 2030への答申を見据えて議論継続	■あるべき労働環境を実現するための提案を団体交渉、中央労使協議会で実施
■IY働きがい改革（仮称）の実現（総実労働時間の削減等）に向けた店舗・本部の就業実態調査	■店規模別での就業実態確認（委員会メンバーの労働時間調査） ■本部は企画業務型裁量労働制廃止に向けた議論	■総実労働時間削減に向けた就業実態調査
■「IYユニオンカレッジ」を活用した労使協働による意識改革教育（労務・就業管理）	■IY VISION 2030への答申を見据えて議論継続	■事前労使協議につながる研修会のなかで実施
■就業確認会の深化による課題整理と労働環境改善を実施	■労務・就業管理のイレギュラーに対する労使での点検、確認、協議する機会をもうける（販売本部労使協議会への提案につなげる）	■階層別の労使協議会にて労務・就業管理の実態について協議、確認する
■安全衛生委員会（議事録含む）の運用確認・見直し検討	■ヨーク分会との統合を見据えた際の課題整理	■ヨーク分会との統合を見据えた運用、内容の確認（労働環境改善PJへの提案

③ 生産性向上に繋がる労使協働での取り組みを組織全体に浸透させる  
 目標：「生産性向上委員会」の運用による生産性運動の風土化

5年間で取り組む活動	2025年度議論内容	2025年度実現目標
■生産性向上委員会の発足による取り組み推進	■「生産性向上委員会」の発足のための事前準備	■労使協働による「生産性向上委員会」の発足
■IYISM手帳の実効性のある運用と定着（デジタル化を視野）	■継続した周知活動と持参率の確認	■ヨーク分会と合同で手帳を発行
■自社商品購買運動の労使協働での取り組みと全支部参加による風土化	■全支部参加に向けた議論の実施	■自社商品購買運動の実施
■創造提案を目的とした「社員提案制度」の導入（年2回）	■IY VISION 2030への答申を見据えて議論継続	■他社の事例も踏まえながら制度提案に
■「改善=工夫」運動の深化と全支部参加による風土化	■全支部参加にむけた議論の実施	■継続した労使による取り組みの点検・確認
■イトーヨーカドー労働組合「生産性政策」の策定	■IY VISION 2030への答申を見据えて議論継続	■生産性政策骨子の策定に向けた議論

【開催状況】

回数	日程	会場	主な内容
第1回	2024年12月 5日（木）	加瀬の貸し会議室 新横浜ホール	・IY VISION 2024の振り返りと今年度の活動計画 ・Target 1～3に関する議論
第2回	2025年 1月 7日（火）	Zoomを使用したリモート開催	・Target 1～3に関する議論

■ 社会貢献・政治活動推進委員会

- ① 社会的課題の解決に結びつく、新たな価値やニーズに対応した活動を推進する  
 目標：企業の存続に求められる「新たな社会的企業価値」の周知と運動への転換

5年間で取り組む活動	2025年度議論内容	2025年度実現目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ GREEN CHALLENGE 2050の啓発と実践に挑戦</li> <li>・「IYユニオンカレッジ」での啓発セミナーの構築</li> <li>・エコキャンペーン開催に向けた展開</li> <li>・「環境配慮型商品購入促進キャンペーン（仮称）」開催に向けた検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ セブン&amp;アイグループで取り組むサスティナビリティ活動に関する啓発セミナーについては、IY VISION 2030に答申することを前提に議論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ セブン&amp;アイグループで取り組むサスティナビリティ活動に関する啓発セミナーについてIY VISION 2030への答申</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2025年までにあらゆる（すべての）活動をデジタル化（ペーパーレス）に挑戦する（CO2削減）</li> <li>・会議のデジタル化と効率運営</li> <li>・広報・情報のIT化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 環境への配慮と時代の変化に対応した活動の在り方を議論 ※デジタル化、発行物一覧を整理、更新</li> <li>■ 労働組合HP（Web！SANKA！）の活用方法、について議論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 環境への配慮と時代の変化に対応した活動の在り方を協議のうえ、発行物や資料の精査</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「IVY FAIR '2025（仮称）」開催に向けた検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ イトーヨーカドー労働組合（イトーヨーカ堂）として、「新たな社会的企業価値」の周知につながる活動について議論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「新たな社会的企業価値」の周知につながる活動の組み立て</li> </ul>

- ② 新たなIVY活動・社会貢献活動を通じて社会や地域とのネットワークを広げる  
 目標：地域社会やグループ企業との連携強化を図り「IYロイヤリティ」の向上を図る

5年間で取り組む活動	2025年度議論内容	2025年度実現目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 支部の社会貢献活動の一環として全支部で定期的な清掃活動を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「IYロイヤリティ」の向上と醸成に向けた地域（支部）、エリアに合わせた持続可能な活動（労使協働含む）の構築について議論</li> <li>■ 社会貢献活動に学習・勉強機会を組み合わせることを推奨・検証（エリア活動）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ エリアに合わせた持続可能な活動（労使協働含む）の構築</li> <li>■ 社会貢献活動における各エリア毎学習・勉強機会の創出と検証</li> </ul>

5年間で取り組む活動	2025年度議論内容	2025年度実現目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ IVY募金活動の点検と深化（配分・寄贈内容・プラスαの活動・地域活性化包括連携協定締結自治体との連携）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 労働組合の統合に向けてIVY募金の配分（ドリーミンファンド、国際福祉）や使用用途について労働組合統合準備委員会へ答申</li> <li>■ 「地域包括連携協定」締結している自治体との連携強化に向けた実態調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 労働組合の統合に向けてIVY募金の配分や使用用途について労働組合統合準備委員会へ答申</li> <li>■ 「地域包括連携協定」締結している自治体と連携した活動の創出</li> </ul>

- ③ ゆたかな明日を築く会を通じた、政治活動の日常化と関与意識の醸成を図る  
 目標：上部団体と連携し「産業発展に向けた政策の周知と理解」を深める活動の推進  
 目標：政策実現に向けた、組織内議員「かわい たかのり」「田村 まみ」支援・支持者の拡大と定着活動の実践

5年間で取り組む活動	2025年度議論内容	2025年度実現目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ SNS、動画配信によるわかりやすくタイムリーな情報発信の仕組みを構築し政治活動への意義の醸成とともに「ゆたかな明日を築く会」の必要性を周知する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 組織内議員の活動実績の発信の仕方、機会を検討</li> <li>■ 労働組合HP（Web！SANKA！）を活用した、公式サイトへの誘引</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 組織内議員の活動実績の発信の仕方、機会の創出</li> <li>■ 労働組合HP（Web！SANKA！）を活用した、公式サイトへの誘引</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 組織内議員との連携強化（Web懇話会の実施・定例化を検討）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 地域（エリア）毎の体験型研修会の開催に向けた調査（組織内、準組織内議員）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 組織内、準組織内議員と連携した体験型研修会の検討</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 政治への関心と参画に向けた体験型研修の定例開催（国会見学会の実施・定例化）</li> </ul>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「IYユニオンカレッジ」内での政治活動育成推進プランの新設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 階層別・役割別・目的別にプログラムの策定（組織改革委員会と連携）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 階層別・役割別・目的別にプログラムについてIY VISION 2030へ答申</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 政治活動と連携した「ゆたかな明日を築く会」の会員拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「ゆたかな明日を築く会」加入フローチャートに沿った入会活動（中途採用等）についての議論</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「ゆたかな明日を築く会」加入フローチャートに沿った入会活動（中途採用等）についてのIY VISION 2030へ答申</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ UAゼンセンと連携した政治意識調査の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ UAゼンセンの調査結果を基に政治活動の日常化に向けた取り組みを検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2026年度以降の取り組みを検討</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 政治マスタープランの理解・浸透・実行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 田村まみ政治マスタープランの計画実行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 田村まみ政治マスタープランの計画実行</li> </ul>



5年間で取り組む活動	2025年度議論内容	2025年度実現目標
■ 階層別研修会（全支部執行副委員長参画）を通じた支部政治活動の推進	■ 2025年度は参議院議員選挙に向けた研修会は実施せず、体験型研修会を重点とし開催する	■ 政治活動について体験型研修会の開催
■ 後援会活動・定着活動を通じた政治活動への理解とお世話活動の実践	■ 田村まみ政治マスタープランの計画実行	■ 田村まみ政治マスタープランの計画実行
■ 国民の権利である公民権を従業員（組合員）が行使できる体制と仕組づくり	■ 田村まみ政治マスタープランの計画実行	■ 田村まみ政治マスタープランの計画実行
■ 労働組合HPに政策実現特集ページの新設	■ 労働組合HP（Web！SANKA！）リニューアル後の活用方法について議論	■ 労働組合HP（Web！SANKA！）リニューアル後の活用

【開催状況】

回数	日程	会場	主な内容
第1回	2024年11月27日（水）	Zoomを使用したリモート開催	・2025年度活動計画について ・IY VISION 2025の具体的な考察と議論

■ ライフサポート推進委員会

① 環境変化とニーズに対応した「新たな福利厚生事業」を確立させる

目標：セブン&アイグループ労働組合連合会と連携し、組合員ニーズに対応した新サービスを再構築し利用促進に繋げる

5年間で取り組む活動	2025年度議論内容	2025年度実現目標
■ セブン&アイグループ労働組合連合会と連携し、現在のパンキン事業内容を抜本的に見直すことをめざした「ベネフィット・プロジェクト（仮称）」の立ち上げ	■ 新たな福利厚生事業に対する調査・研究の実施 ■ 携行品保険サービス廃止後に必要とされる福利厚生や保険などについての意見交換と答申	■ 「新たな福利厚生事業」の立ち上げと周知、利用促進活動の実施
■ 情報アクセスの利便性向上と2WAYコミュニケーション	■ ハイライフプランの周知強化	■ ハイライフプランの周知を通じた情報発信の強化を通じた組合員の可処分所得向上 ■ 新規入社者・若手組合員へのアプローチ

5年間で取り組む活動	2025年度議論内容	2025年度実現目標
■ 上部団体福利厚生事業との連携と検討	■ UAゼンセン共済の周知強化を通じた組合員の選択肢拡大	■ 上部団体の福利厚生事業の周知等の必要性・課題を整理する

② イトーヨーカドー労働組合OB・OG会「IYプレミアムメンバーズ」の会員拡大に向け挑戦する  
目標：退職後もイトーヨーカ堂と繋がりを持ち、充実した生活を送ることができるサポートの実現

5年間で取り組む活動	2025年度議論内容	2025年度実現目標
■ IYプレミアムメンバーズのサービス内容の充実化及び情報を活用した周知活動の強化	■ ヨーク分会との組織統合を見据えたIYプレミアムメンバーズ見直し後のOB・OGとのつながりや退職後の福利厚生環境の在り方に対する学習・議論	■ 統合後のOB・OGとのつながりの在り方についての方針を明確化する
■ UAゼンセンの福利厚生事業との連携と検討	■ UAゼンセンIKI・IKIライフクラブのサービス内容分析を通じた導入可能性の検討	■ IKI・IKIライフクラブの活用についての整理

③ 組合員の活力・生産性向上といった組織の活性化に繋がる健康経営との協同に取り組む  
目標：組合員が心身共に健康に過ごせる環境の実現

5年間で取り組む活動	2025年度議論内容	2025年度実現目標
■ 「セブン&アイ健康宣言 NE XT」と連動した活動立案によるグループ内健康経営指標の向上	・健康保険組合と連携した「歩Fes.」の参加率向上に向けた取り組み ・従業員食堂廃止に伴う、食習慣の意識向上策の検討	■ 健康活動の立案と開催 ■ 広報活動の強化
■ 「IYユニオンカレッジ」知識・スキルプログラム「労務・就業管理コース」への提案	・働き方改革委員会との連携を通じた労務に関するルールや就業管理の留意点を分野別に10分程度にまとめたものを動画配信学習コースとして提案するための協議実施	■ 就業・労務の知識習得を通じた健康に対する意識向上
■ ウェビナーや研修を通じ自分時間の充実へ繋げる	・支部執行委員長を中心とした健康をテーマとした教育機会の検討	■ 支部執行委員長を中心とした教育活動を通じた意識向上

④ 自助・公助・共助を支えるライフサポートの充実化を図る

目標：組合員の「生活設計（ライフプラン）サポート」する事業内容の点検と見直し

5年間で取り組む活動	2025年度議論内容	2025年度実現目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>■組合員が実践可能なライフサポートの体感および周知へつなげる活動立案（自助）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ライフプランステーションを野村證券から中央ろうきに切り替えを含め検討</li> <li>■階層別に合わせたライフプラン研修の可能性について検討</li> <li>■機関紙でのライフプラン策定の周知</li> <li>■「IYユニオンカレッジ」を中心とした教育メニューとしての金融教育などのウェビナー実施の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ライフプラン・マネープランに関する意識向上</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■国・地方自治体が進めるライフサポートの研究と社会保障の課題について確認（公助）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■社会保障制度に関する学習会の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■公助の現状への学びを通じた自助・共助提供メニューの検討</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■上部団体、グループ内で持っている福利厚生サービスの周知状況の確認（共助）</li> </ul>	目標①を実施し達成していく	—
<ul style="list-style-type: none"> <li>■自立型人材の育成に向けた活動内容の立案と、制度・サービスの点検と見直し</li> </ul>	目標③を実施し達成していく	—

【開催報告】

回数	日程	会場	主な内容
第1回	2024年12月13日（金）	Zoomを使用したりリモート開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2024年度実行内容の振り返り</li> <li>・2025年度の実現目標の共有</li> <li>・Target1～4に関する議論</li> </ul>

4) 全国支部執行委員長会議

定期中央大会で決議された活動方針に基づいて、具体的な活動計画の立案と、様々な活動に対する協議・確認などを行っています。

回数	日程	会場	主な内容
第1回	2024年11月1日（金）	TKP市ヶ谷カンファレンスセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2025年度エリア活動方針</li> <li>・今後の政治活動</li> </ul>
第2回	2025年1月23日（木）	TKP市ヶ谷カンファレンスセンター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・賃金勉強会</li> <li>・2025春季労働条件交渉</li> </ul>



5) 労働組合統合準備委員会

2025年度中を目途とした労働組合統合を見据え、執行部内に「労働組合統合準備委員会」を設置し、主要な活動を合同で進めつつ、組織統合までの工程や統合後の在り方などを議論しています。

回数	日程	会場	主な内容
第1回	2024年11月21日（木）	AP市ヶ谷	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IY・YO組合員意識調査結果報告</li> <li>・グループディスカッション「IY・YO組織比較について」</li> </ul>
第2回	2025年1月11日（土）	L stay&grow晴海	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループディスカッション「新たな労働組合・組織統合に向けて」</li> </ul>



## 6) IYユニオンカレッジ

最も大切な活動の源である「組合員（人材）」に対する知識・スキルアップ習得機会の位置づけとして、階層別・役割別・目的別にプログラム（知識・スキル習得メニュー）を設け、労働組合としての将来のキャリアビジョンの実現と支援を実施することを目的として開催しました。

人材育成指針に基づき、「教育」「共育」「協育」の考え方のもと、様々な手法や器材を用いて環境変化に対応できる人材を育てるとともに労働組合と会社の成長と発展に繋げていきます。

### ■ 新任中央執行委員

今年度新たに中央執行委員に信任された方を対象に、中央執行委員の在り方や労働組合についての基礎教育を目的に開催しました。

日 程	会 場	出席人数	主な内容
2024年10月16日（水）	第一麴町ビル	8名	①労働組合の組織機構 ②中央執行委員の役割 ③グループディスカッション 「中央執行委員会（模擬情報交換）」

### ■ 支部執行委員長

今年度新たに支部執行委員長に信任された方を対象に、労働組合についての基礎教育と人材の育成を目的に開催しました。

日 程	会 場	出席人数	主な内容
2024年11月 1日（金）	TKP市ヶ谷 カンファレンス センター	25名	①労働組合の組織と活動 ②支部執行委員長の役割 ③福利厚生と日々の確認事項 について

### ■ 支部執行副委員長

各支部の支部執行副委員長を対象に、労働組合についての基礎教育と人材の育成、また各支部との情報交換による支部活動の活性化を目指し、研修会を開催しました。

日 程	会 場	出席人数	主な内容
2024年11月 6日（水） 11月 7日（木）	Zoomを使用した リモート開催	計68名	①労働組合の組織と活動につ いて ②支部役員の役割について ③グループディスカッション 「2025年度支部イベント・ 交流会について」

## ■ 支部執行副委員長 兼 支部会計

今年度新たに支部執行副委員長（支部会計）になられた方を対象に、労働組合についての基礎教育と人材の育成、また支部会計の正しい運用を目指し、開催しました。

日 程	会 場	出席人数	主な内容
2024年11月13日（水）	【東京エリア】 第一麴町ビル 【神奈川エリア】 伊藤研修センター 【千葉エリア】 船橋店 店内会議室 【埼玉エリア】 NATULUCK 大宮東口	【東京エリア】 7名 【神奈川エリア】 9名 【千葉エリア】 3名 【埼玉エリア】 3名	①労働組合の組織と活動につ いて ②支部役員の役割について ③支部会計について



新任中央執行委員



支部執行委員長



支部執行副委員長



支部執行副委員長（支部会計）

## 7) 中執合宿

中央執行委員として知識・見識を高めるとともに、議論を通じて活動への理解を深めることを目的として開催しました。

### ■ 冬期中執合宿

2025春季労働交渉や労働組合の統合を見据え、「新生イトーヨーカ堂としてのありたい姿」をテーマとして設定し、グループ討議を通じて中央執行委員としての合意形成を目的として、イトーヨーカドー労働組合ヨーク分会と合同開催で実施しました。

日程	会場	主な内容
2025年 1月10日(金) ～11日(土)	L stay&grow晴海	・2025春季労働条件交渉について ・組織統合について ・新人事制度の導入に向けて

## 3. 情報宣伝活動



### (1) 中央機関誌「さんか」

イトーヨーカドー労働組合の中央機関誌として、労働組合の考え方や活動報告の詳細について写真を交えて掲載し、組合員への報告を行っています。



SANKA! vol.556



SANKA! vol.557

### (2) さんかEXPRESS

さんかEXPRESSでは会社との交渉や中央活動についての報告をタイムリーに発信しています。支部の組合掲示板に掲示し、全組合員に確認していただくことを目的に作成しています。



### (3) イトーヨーカドー労働組合ホームページ ～ Web!SANKA! ～

支部活動の充実に向けたフォロー・サポートを行っていくことを目的に「組合活動を身近に感じるホームページ」を目指してWEBを利用した情報宣伝活動の一環として運用しています。また、活動日誌によるエリア活動のタイムリーな発信や各種データ等の配信を行っています。



## 4. 経営とのコミュニケーション



### (1) 中央労使協議会

労使で事前に課題を共有することで共通の認識を持ち、改善・解決に向けた意見交換を行う場として開催しました。

■名称：SST事業合同説明会に関する労使協議会

■日程：2024年10月11日（金）

■場所：大森サポートオフィス会議室

■出席者：【会社】

山本（代表取締役社長）、須賀（取締役執行役員 販売本部長）  
伊藤（取締役執行役員 商品本部長）、荒川（取締役執行役員 管理本部長）  
荒谷（取締役執行役員 IY販売事業部長）、河田（取締役）  
尾城（執行役員 人事総務室長）、千代田（人事労務部GM）  
東條（人事労務部GM）、木本（人事労務部M）

【イトーヨーカドー労働組合】

小鷲（中央執行委員長）、宇野（中央執行副委員長）、竹内（中央執行副委員長）  
鈴木（中央執行書記長）、松川（中央執行書記次長）

【イトーヨーカドー労働組合 ヨーク分会】

細谷（中央執行委員長）、千田（中央執行書記長）、三浦（中央執行書記次長）

■名称：第1回販売本部労使協議会

■日程：2024年10月24日（木）

■場所：大森サポートオフィス会議室

■出席者：【会社】

須賀（取締役執行役員 販売本部長）、荒谷（取締役執行役員 IY販売事業部長）  
原（執行役員 YO販売事業部長）、尾鷲（アリオZM）、山田（大型店ZM）  
足立（標準店ZM）、川崎（小型店ZM）、村元（北海道・東北ZM）  
奥村（西日本・信越ZM）、岩崎（アリオAZM）、松島（大型店AZM）  
佐藤（標準店AZM）、佐野（小型店AZM）、鈴木（千葉・埼玉ZM）  
粟飯原（東京・埼玉ZM）、根本（神奈川ZM）、大澤（首都圏中部ZM）  
伊藤（首都圏東部ZM）、福本（首都圏西部ZM）、秋山（販売業務部GM）  
尾城（執行役員 人事総務室長）、千代田（人事労務部GM）  
東條（人事労務部GM）、木本（人事労務部M）、桑原（人事労務部M）  
山口（人事労務部）、小泉（人事労務部）

【イトーヨーカドー労働組合】

小鷲（中央執行委員長）、宇野（中央執行副委員長）、竹内（中央執行副委員長）  
鈴木（中央執行書記長）、松川（中央執行書記次長）  
坂（北日本・西日本エリア議長）、関（東京エリア議長）、内藤（神奈川エリア議長）  
佐藤（千葉エリア議長）、鎌田（埼玉エリア議長）、上中（本部エリア議長）

【イトーヨーカドー労働組合 ヨーク分会】

細谷（中央執行委員長）、川上（中央執行副委員長）、高嶋（中央執行副委員長）  
千田（中央執行書記長）、三浦（中央執行書記次長）、高橋（聡）（中央執行委員）  
高橋（俊）（中央執行委員）

■名称：第2回販売本部労使協議会

■日程：2025年 1月22日（水）

■場所：大森サポートオフィス会議室

■出席者：【会社】

須賀（取締役執行役員 販売本部長）、荒谷（取締役執行役員 IY販売事業部長）  
原（執行役員 YO販売事業部長）、尾鷲（アリオZM）、山田（大型店ZM）  
川崎（小型店ZM）、村元（北海道・東北ZM）、奥村（西日本・信越ZM）  
田島（アリオAZM）、松島（大型店AZM）、佐藤（標準店AZM）  
佐野（小型店AZM）、鈴木（千葉・埼玉ZM）、粟飯原（東京・埼玉ZM）  
根本（神奈川ZM）、大澤（首都圏中部ZM）、伊藤（首都圏東部ZM）  
福本（首都圏西部ZM）、八木（販売業務部GM）、秋山（販売業務GM）  
尾城（執行役員 人事総務室長）、千代田（人事労務部GM）  
東條（人事労務部GM）、木本（人事労務部M）、桑原（人事労務部M）  
山口（人事労務部）、小泉（人事労務部）

【イトーヨーカドー労働組合】

小鷲（中央執行委員長）、宇野（中央執行副委員長）、竹内（中央執行副委員長）  
鈴木（中央執行書記長）、松川（中央執行書記次長）  
坂（北日本・西日本エリア議長）、関（東京エリア議長）、内藤（神奈川エリア議長）  
佐藤（千葉エリア議長）、鎌田（埼玉エリア議長）、上中（本部エリア議長）

【イトーヨーカドー労働組合 ヨーク分会】

細谷（中央執行委員長）、川上（中央執行副委員長）、高嶋（中央執行副委員長）  
千田（中央執行書記長）

## (2) 団体交渉

### 1) 一時金団体交渉

#### ■ 冬期一時金団体交渉

物価上昇等による生活の先行き不安の声や上期営業利益予算達成を踏まえた支給を求める冬期一時金に関する声を会社に伝えました。会社からは厳しい直近業績ながらも上期営業利益予算達成と組合員の頑張りを受けた会社回答をいただき、労働組合として現在の会社状況を踏まえた最大限の回答であることを受け止め、妥結に至りました。

■ 名称：2024年冬期一時金団体交渉

■ 日程：2024年11月7日（木）

■ 場所：大森サポートオフィス会議室

■ 出席者：【会 社】

山本（代表取締役社長）、須賀（取締役執行役員 販売本部長）  
伊藤（取締役執行役員 商品本部長）、荒川（取締役執行役員 管理本部長）  
荒谷（取締役執行役員 IY販売事業部長）、原（執行役員 YO販売事業部長）  
尾城（執行役員 人事総務室長）、千代田（人事労務部GM）  
東條（人事労務部GM）、木本（人事労務部M）、桑原（人事労務部M）

【イトーヨーカドー労働組合】

小鷲（中央執行委員長）、宇野（中央執行副委員長）、竹内（中央執行副委員長）  
鈴木（中央執行書記長）、松川（中央執行書記次長）、上中（中央執行委員/政策局）

【イトーヨーカドー労働組合 ヨーク分会】

細谷（中央執行委員長）、川上（中央執行副委員長）、高嶋（中央執行副委員長）  
千田（中央執行書記長）、三浦（中央執行書記次長）

#### ◎支給係数・支給日

《ナショナル、エリア組合員》 …… 75% 12月 6日（金）

《フィールド、嘱託組合員》 …… 88% 12月 6日（金）

《パートナー組合員》 …… 91% 12月27日（金）

## 5. パンプキン事業

参加と楽しむ  
未来の創造

### (1) ホームページ「パンプキンOFF TIME WEB」

パンプキン事業の3つのサービスである「Enjoy」「ライフサポート倶楽部」「スクール」を機関誌と連動して、広く組合員とその家族の皆さんへ情報発信し、利用促進を図っています。セブン&アイグループ労連のスケールメリットの実感と、それぞれのワークライフバランスに活かしていただくことを目的としています。



### (2) 機関誌「パンプキンOFF TIME」「パンプキンF2 (FELLOW&FAMILY)」

全国地域別サービス情報をパンプキン会員向けに発信していく「パンプキンOFF TIME」と、普段の生活・仕事に活かせる情報を提供していく「パンプキン F×2 (Fellow & Family)」の2冊を同時発行しています。

ホームページと連動することで様々な企画・サービスに参加・応募がしやすくなることを目指して作成しています。





## (2) 地域福祉

労働組合では活動を通してボランティアに対する意識を高め、地域福祉施設や社会と連携した地域の中で貢献できる活動に取り組んでいます。今年度においても地域で働く組合員がボランティア活動に参加し、福祉活動の輪が広がっています。

エリア	日 程	会 場	参加人数	内 容
東京	2024年11月17日(日)	ウェルピアかつしか	6名	・「第35回かつしかボランティアまつり」のボランティア参加(受付、パンフレット配布、駐車場整備、警備巡回)
本部	2025年 1月25日(土)	二葉乳児院	8名	遊具・施設周辺の落ち葉回収などの清掃活動



東京エリア「第35回かつしかボランティアまつり」



本部エリア「二葉乳児院清掃活動」

## 7. セブン&アイグループ労働組合連合会との連携



### (1) 階層別ワークショップ

組合役員リーダーとして必要とされる基礎知識や活動についての考え方を、運動の歴史より学び、得た知識や経験を単組の組織活動に繋げ、単組の枠を超えたネットワークの構築を目指すために実施しました。

#### 1) 政治活動

日常的な政治活動の推進、またその実現を目指し、各単組の政治活動を担当する責任者を対象にワークショップを開催しました。

回数	日 程	会 場	出席人数	主な内容
第1回	2024年12月13日(金)	第一麹町ビル	7名	・階層別ワークショップについて ・政治活動とコンプライアンス ・現状認識 ・ロールプレイング ・ディスカッション
第2回	2025年 2月 6日(木)	Zoomを使用したリモート開催	7名	・現状把握 ・第2弾定着活動について ・公民権行使の徹底に向けて





## (2) 機関紙編集委員会

労連機関紙「なないろ」の計画的な発行に向けて協議をする場として、各単組の機関紙を編集する担当を対象に編集委員会を開催しました。

回数	日程	会場	出席人数	主な内容
第1回	2024年11月 8日 (金)	第一麹町ビル	7名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働組合の情宣活動（情報宣伝活動）とは</li> <li>・情宣活動に関する情報交換</li> <li>・機関紙「なないろ」について</li> <li>・機関紙編集委員会スケジュール</li> <li>・「なないろ」年間発行計画</li> <li>・編集委員としての今後の対応について</li> </ul>
第2回	2025年 1月27日 (月)	Zoomを使用したリモート開催	7名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「なないろ」Vol.39確認</li> <li>・「なないろ」Vol.40発行に向けて</li> </ul>



## 8. 支部解散式



事業所閉鎖に伴い、支部の解散式を実施しました。社内インフラとしての営業を終え、業務を終えた後に、最後の支部活動として実施しました。

支部名	日程	場所	参加人数
福住支部	2024年 9月28日 (土)	福住店内	206名
上板橋支部	2024年10月 3日 (木)	上板橋店内	111名
津田沼支部	2024年10月 3日 (木)	津田沼店内	190名
弘前支部	2024年10月 3日 (木)	弘前店内	232名
柏支部	2024年10月31日 (木)	柏店内	103名
春日部支部	2024年11月29日 (金)	春日部店内	179名
琴似支部	2025年 1月10日 (金)	琴似店内	141名
石巻あけぼの支部	2025年 1月10日 (金)	石巻あけぼの店内	61名
茅ヶ崎支部	2025年 1月10日 (金)	茅ヶ崎店内	117名
札幌支部	2025年 1月17日 (金)	アリオ札幌店内	182名
南松本支部	2025年 1月18日 (土)	南松本店内	102名
藤沢支部	2025年 1月18日 (土)	藤沢店内	135名
上田支部	2025年 1月23日 (木)	アリオ上田店内	122名
尾張旭支部	2025年 1月24日 (金)	尾張旭店内	124名
花巻支部	2025年 1月31日 (金)	花巻店内	106名
川崎港町支部	2025年 1月31日 (金)	川崎港町店内	155名



福住支部



上板橋支部



津田沼支部



弘前支部



柏支部



春日部支部



琴似支部



石巻あけぼの支部



茅ヶ崎支部



札幌支部



南松本支部



藤沢支部



上田支部



尾張旭支部



花巻支部



川崎港町支部

## 2024年度 冬期賞与に関する協定書

会社と組合は、組合員の冬期賞与に関し、次の通り協定する。

(記)

(算定基礎賃金)

第1条 賞与支給額を算定する基礎賃金は、次の各号の通りとする。

1. 算定基礎賃金に含む賃金項目は、基本給、資格手当、職責手当、調整手当とする。
2. 算定基礎賃金は、2024年11月度給与を適用する。

(支給金額)

第2条 第1条の算定基礎賃金に別表1の資格別月数を乗じた額に、別表2の職責別定額を加算した額に対し、第3条の支給係数を乗じたものに、第4条の業績賞与と第5条のプロセス評価額を加減した額を支給金額とする。

(支給係数)

第3条 支給係数は75%とする。

(業績賞与)

第4条 業績賞与は別表3の通りとする。

(プロセス評価額)

第5条 プロセス評価額は別表4の通りとする。

(支給日)

第6条 支給日は次の通りとする。  
2024年12月6日(金)

(評価対象期間)

第7条 評価対象期間は次の通りとする。  
2024年5月16日～2024年11月15日

(受給資格者)

第8条 受給資格者は評価対象期間勤務し、支給日当日在籍している者とする。

(職責変更又は資格変更の場合の計算)

第9条 評価期間中に職責変更又は資格変更があった場合は、新旧の資格、職責の評価

## IV

## 協定書

### 2025年度締結された労使協定及び労使確認事項

- ◎2024年度冬期賞与に関する協定書
- ◎休日および労働時間に関する協定書

対象期間内の在籍期間に応じて按分計算する。

(フィールド社員の賞与支給)

第10条 フィールド社員の支給係数は88%とし、支給日はナショナル・エリア社員と同様、12月6日(金)とする。

(嘱託社員の賞与支給)

第11条 嘱託社員の支給日はナショナル・エリア社員と同様、12月6日(金)とする。なお、支給係数については、ナショナル・エリア社員に準じて個別に決定する。

(パートナー社員の賞与支給)

第12条 パートナー社員の支給係数は91%とし、支給日は12月27日(金)とする。

以上

この協定書は2通作成し、会社と組合は記名捺印の上、各1通を保管する。

2024年12月2日

会社代表 株式会社 イトーヨーカ堂  
人事総務室長

尾城 晃子 

組合代表 イトーヨーカドー労働組合  
中央執行委員長

小鷲 良平 

別表1 資格別月数

社員群	資格	月数
ナショナル社員	主事	2.04
	副主事	1.71
	リーダー職	1.59
	ナショナル担当職	1.32
エリア社員	シニア職	1.82
	レギュラー職	1.49
	ジュニア職	1.37
	エリア担当職	1.10
フィールド社員	エルダー職	1.10
	担当職	1.00

別表2 職責別定額

①ナショナル・エリア社員

資格	職責	担当	担当チーフ	店M 薬局SHM	統括M (経過措置者)	副店長	副店長 (C統括M)	MD・SV 商品担当TR	トレーナー	スタッフ	SMD SSV	本部M
主事					550,000	605,000	605,000	550,000	530,000	530,000	750,000	690,000
副主事			430,000	470,000	550,000	605,000	605,000	550,000	470,000	470,000	750,000	690,000
リーダー職		250,000	430,000	470,000	550,000	605,000	605,000	550,000	470,000	470,000		
ナショナル担当職		250,000	430,000	470,000								
シニア職					550,000	605,000	605,000	550,000	530,000	530,000	750,000	690,000
レギュラー職			430,000	470,000	550,000	605,000	605,000	550,000	470,000	470,000	750,000	690,000
ジュニア職		250,000	430,000	470,000	550,000	605,000	605,000	550,000	470,000	470,000		
エリア担当職		250,000	430,000	470,000								

②フィールド社員

職責	金額	職責	金額
店M・薬局SHM・トレーナー	200,000	副店長	325,000
担当チーフ	165,000	MD・SV・商品トレーナー	275,000

別表3 業績評価額

①ナショナル・エリア社員

資格	職責	担当		担当チーフ	薬局SHM	店M	統括M (経過措置者)	副店長	副店長 (C統括M)	MD・SV 商品担当TR	トレーナー	スタッフ	SMD SSV	本部M
		店	本部											
業績ポイント単価		700	500	1,000	1,200	1,500	3,000	3,500	1,500	3,000	1,000	1,000	3,500	1,500
業績達成加算額		4,000	3,000	15,000	15,000	25,000	35,000	45,000	30,000	45,000	20,000	20,000	65,000	30,000
業績評価(最大)		25,000	18,000	45,000	51,000	70,000	125,000	150,000	75,000	135,000	50,000	50,000	170,000	75,000
業績評価(最小)		△ 21,000	△ 15,000	△ 30,000	△ 36,000	△ 45,000	△ 90,000	△ 105,000	△ 45,000	△ 90,000	△ 30,000	△ 30,000	△ 105,000	△ 45,000

②フィールド社員

資格	職責	担当		担当チーフ	薬局SHM	店M	統括M (経過措置者)	副店長	MD・SV 商品担当TR	トレーナー スタッフ
		店	本部							
業績ポイント単価		700	500	1,000	1,200	1,500	3,000	3,500	3,000	1,000
業績達成加算額		4,000	3,000	15,000	15,000	25,000	35,000	45,000	45,000	20,000
業績評価(最大)		25,000	18,000	45,000	51,000	70,000	125,000	150,000	135,000	50,000
業績評価(最小)		△ 21,000	△ 15,000	△ 30,000	△ 36,000	△ 45,000	△ 90,000	△ 105,000	△ 90,000	△ 30,000

※業績賞与算出式 業績賞与額 = 業績評価ポイント × 業績ポイント単価 + 基準達成加算額

※業績評価ポイント 各部署の「業績評価」の点数 - 100 (ポイント加算の上限は30点)

別表4 プロセス評価額

## ①ナショナル・エリア社員

資格	職責	評価	担当	担当チーフ	店M	統括M (経過措置者)	副店長	副店長 (C統括M)	MD・SV 商品担当TR	トレーナー	スタッフ	SMD SSV	本部M
主事	R1					55,000	60,000	70,000	50,000	70,000	70,000	75,000	90,000
	R2					40,000	45,000	50,000	35,000	50,000	50,000	55,000	65,000
	R3					0	0	0	0	0	0	0	0
	R4					△40,000	△45,000	△50,000	△35,000	△50,000	△50,000	△55,000	△65,000
	R5					△55,000	△60,000	△70,000	△50,000	△70,000	△70,000	△75,000	△90,000
副主事	R1		30,000	45,000	55,000	60,000	70,000	50,000	60,000	60,000	75,000	90,000	
	R2		20,000	30,000	40,000	45,000	50,000	35,000	45,000	45,000	55,000	65,000	
	R3		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R4		△20,000	△30,000	△40,000	△45,000	△50,000	△35,000	△45,000	△45,000	△30,000	△35,000	
	R5		△30,000	△45,000	△55,000	△60,000	△70,000	△50,000	△60,000	△60,000	△75,000	△90,000	
リーダー職	R1	20,000	30,000	45,000	55,000	60,000	70,000	50,000	60,000	60,000			
	R2	12,000	20,000	30,000	40,000	45,000	50,000	35,000	45,000	45,000			
	R3	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	R4	△12,000	△20,000	△15,000	△40,000	△45,000	△50,000	△20,000	△25,000	△45,000			
	R5	△20,000	△30,000	△45,000	△55,000	△60,000	△70,000	△50,000	△60,000	△60,000			
ナショナル担当職	R1	20,000	30,000	45,000									
	R2	12,000	20,000	30,000									
	R3	0	0	0									
	R4	△6,000	△10,000	△15,000									
	R5	△20,000	△30,000	△45,000									
シニア職	R1					55,000	60,000	70,000	50,000	70,000	70,000	75,000	90,000
	R2					40,000	45,000	50,000	35,000	50,000	50,000	55,000	65,000
	R3					0	0	0	0	0	0	0	0
	R4					△40,000	△45,000	△50,000	△35,000	△50,000	△50,000	△55,000	△65,000
	R5					△55,000	△60,000	△70,000	△50,000	△70,000	△70,000	△75,000	△90,000
レギュラー職	R1		30,000	45,000	55,000	60,000	70,000	50,000	60,000	60,000	75,000	90,000	
	R2		20,000	30,000	40,000	45,000	50,000	35,000	45,000	45,000	55,000	65,000	
	R3		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R4		△20,000	△30,000	△40,000	△45,000	△50,000	△35,000	△45,000	△45,000	△30,000	△35,000	
	R5		△30,000	△45,000	△55,000	△60,000	△70,000	△50,000	△60,000	△60,000	△75,000	△90,000	
ジュニア職	R1	20,000	30,000	45,000	55,000	60,000	70,000	50,000	60,000	60,000			
	R2	12,000	20,000	30,000	40,000	45,000	50,000	35,000	45,000	45,000			
	R3	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	R4	△12,000	△20,000	△15,000	△40,000	△45,000	△50,000	△20,000	△25,000	△45,000			
	R5	△20,000	△30,000	△45,000	△55,000	△60,000	△70,000	△50,000	△60,000	△60,000			
エリア担当職	R1	20,000	30,000	45,000									
	R2	12,000	20,000	30,000									
	R3	0	0	0									
	R4	△6,000	△10,000	△15,000									
	R5	△20,000	△30,000	△45,000									

## ②フィールド社員

資格	職責	評価	担当	チーフ・シスター	店M	統括M (経過措置者)	副店長	本部担当 者	トレー ナー スタッフ	MD・SV 商品担当TR
エルダー職	R1	20,000	30,000	45,000	55,000	60,000	20,000	60,000	50,000	
	R2	12,000	20,000	30,000	40,000	45,000	12,000	45,000	35,000	
	R3	0	0	0	0	0	0	0	0	
	R4	△12,000	△20,000	△15,000	△40,000	△45,000	△12,000	△25,000	△20,000	
	R5	△20,000	△30,000	△45,000	△55,000	△60,000	△20,000	△60,000	△50,000	
担当職	R1	20,000	30,000	45,000	55,000	60,000	20,000	60,000	50,000	
	R2	12,000	20,000	30,000	40,000	45,000	12,000	45,000	35,000	
	R3	0	0	0	0	0	0	0	0	
	R4	△6,000	△10,000	△15,000	△40,000	△45,000	△6,000	△25,000	△20,000	
	R5	△20,000	△30,000	△45,000	△55,000	△60,000	△20,000	△60,000	△50,000	

## 休日および労働時間に関する協定書

会社と組合は、2025年の社員の休日および労働時間に関し、次の通り協定する。

(記)

(年間休日数)

第1条 社員の年間(2025年1月1日～2025年12月31日)休日数およびその内訳は、次の通りとする。ただし事業年度期間との調整は発生する。

休日 パターン	休日 数	内 訳			
		週休日	特休日	割当休日	特別連続 休日
店 A・C	120日	104日	0日	10日	6日
本部 A・C	120日	104日	16日	0日	0日

(週休日)

第2条 すべての休日パターンについて、年間を通じ週休2日制とする。

- ② 週休日にやむを得ない業務都合で振替出勤をさせた場合は、振替休日をその月内に取得させるものとする。

(特別休日)

第3条 本部の特別休日について、2025年度は、次の16日間とする。

- 3月20日、4月4日、5月16日、5月30日、6月6日、6月27日、  
7月25日、8月22日、9月5日、9月25日、10月17日、10月30日  
11月21日、1月1日、1月2日、2月12日  
② 特別休日はやむを得ない業務都合で、特休日出勤申請により振替出勤を認められた場合であっても、その振替休日は月内に取得させるものとする。

(割当休日)

第4条 割当休日の発生日は次の通りとする。

- 店Aパターン(担当者)  
店Cパターン(店長・副店長・店M・薬局SHM)  
…2月～11月の各月初日に1日発生する。
- 割当休日の取得期間は原則発生月内とする。
- 年内の新規入社、職責の変更(病氣療養からの復職を含む)により休日パターンが変更になった場合は、入社日もしくは職責変更直後の発生日分より取得できる。
- 第3項の場合で、旧職責の付与日数のうち、未取得と認定した日数については、労使協議の上、対応を確認する。
- 発生時に、欠勤・休職等で不就業であった場合は付与せず、不就業が解消された翌月以降の発生日分より取得できる。

(特別連続休日)

第5条 特別連続休日の発生日、発生日数、取得期間は次の通りとする。

発生日	発生日数	取得期間	発生日	発生日数	取得期間
1/1	1	1/1～2/29	7/1	1	7/1～8/31
3/1	1	3/1～4/30	9/1	1	9/1～10/31
5/1	1	5/1～6/30	11/1	1	11/1～12/31

- ② 特別連続休日は取得期間中に各人の、他の休日・休暇と連続して3連休で取得することを原則とする。
- ③ 新規入社者、中途入社者もしくは年度途中から、休日パターンが店A・店Cに変更になった者は、入社日もしくは変更日直後の発生日分より取得できる。
- ④ 年度途中で休日パターンが店A・店Cでなくなった者は、それまでに発生し未消化の特別連続休日は消滅することなく、その取得期間内に取得するものとし、やむを得ず取得できなかった場合は精算する。
- ⑤ 取得期間中に、欠勤・休職・出産休暇・業務上休業等の理由で全休した場合は、当該取得間に発生した特別連続休日は取得したものとす。

(休日の精算)

- 第6条 時間管理対象者が第2条、第3条、第5条に定めた休日を取得期間内に取得できなかった場合は、取得期間の翌月の給与支給日に、[平均日給×未取得日数]にて精算する。
- ② 管理監督者についても上記と同様の対応とする。ただし、執行役員以上については、休日精算の対象としない。

(ボランティア休暇)

- 第7条 社員は年間5日間までボランティア休暇を取得できる。

(看護休暇)

- 第8条 小学校入学前の子を養育する社員は、病気・けがをした子の看護や、予防接種、健康診断受診の付き添いでの看護休暇を、対象児が1人の場合は年間5日、2人以上の場合は、年間10日まで取得できる。
- なお、特に事情がある場合は、所定の手続きのうえ、時間単位の取得を認める。

(介護休暇)

- 第9条 対象家族が負傷・疾病、又は身体上・精神上の障害により、2週間以上の長期に亘り、常時介護を必要とする場合、その介護、又はその他の世話の為に介護休暇を取得できる取得可能日数は、対象家族が1人の場合は年間5日、2人以上の場合は年間10日とする。対象家族とは①配偶者、②父母・義父母、③子④祖父母・兄弟姉妹・孫とする。
- なお、特に事情がある場合は、所定の手続きのうえ、時間単位の取得を認める。

(育児休暇)

- 第10条 小学校入学前の子を養育する社員は、育児活動全般を目的とした育児休暇を取得できる。取得日数は年間5日までとする。

(アニバーサリー休暇)

- 第11条 アニバーサリー休暇は個々の社員が考える記念日(アニバーサリー)に、年次有給休暇の取得申請ができる。
- ② アニバーサリー休暇の申請回数は、上期(1月～6月)、下期(7月～12月)にそれぞれ1回(年2回)とし、申請1回につき1日取得する。
  - ③ アニバーサリー休暇の申請及び取得ルール(時季変更権等)は、年次有給休暇と同様とする。

(リフレッシュ休暇)

- 第12条 連続して休むことができる日数は最長9日間とし、年間2回までとする。

(変形労働時間制)

- 第13条 社員の勤務時間は労働基準法第32条第2号による暦月の1ヶ月単位の変形労働時間制を原則とし、1ヶ月を平均した1週の所定労働時間が法定労働時間を超えることはない。なお、起算日は毎月1日とする。ただし、18才未満の年少者は除く。

(月間の法定労働時間オーバー時の時間外手当の支給)

- 第14条 月の労働時間が以下の時間数を超えた場合、超えた時間数について法定割増分を支給する。
- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 31日の月…177.1時間 | 3. 29日の月…165.7時間 |
| 2. 30日の月…171.4時間 | 4. 28日の月…160.0時間 |

(時間外勤務手当・深夜勤務手当・休日勤務手当割増時給の算定分母)

- 第15条 時間外・深夜・休日勤務手当割増時給の算定分母は次の通りとする。

該当者(休日パターン)	算定分母
店A・Cパターン	163時間(※1)
本部A・Cパターン	158時間

※1 店M、薬局SHMの算定分母は、給与に含まれる30時間分を除いたものとする

割り増し単価の算出方法について

割増賃金 1時間あたり単価(円)	(基準内給与) 基本給+LP準備金(給与)+資格手当+職責手当+調整手当+休日調整手当
=	1ヶ月の所定労働時間(算定分母)
算定分母	= 1日の所定労働時間 × {年間休日(365日-所定休日) ÷ 12か月}
	算定「分母」であるため、不利益とならないように切り下げることをする。

《例》

- ①月間所定労働日数の計算  
年間休日(365日-120日)÷12ヶ月=20.41日
- ②1ヶ月の所定労働時間  
店A・C 1日8時間×20.41日=163.28時間 → 163時間とし計算  
本部A・C 1日7.75時間×20.41日=158.229時間 → 158時間とし計算

(勤務間インターバル)

- 第16条 勤務翌日が出勤の場合、1日の終業時刻から始業時刻までに、少なくとも11時間以上のインターバル時間を設定する。

(有効期間)

- 第17条 本協定の有効期間は2025年1月1日より2025年12月31日までとする。

以上

この協定書は2通作成し、会社と組合は記名捺印のうえ、各1通を保管する。

2024年12月 日

会社代表 株式会社イトーヨーカ堂

人事総務室長 尾城 晃 子

組合代表 イトーヨーカドー労働組合

中央執行委員長 小 鷲 良 平





涸れた井戸から水は汲めない

**イトーヨーカドー労働組合  
三つの基本的考え方**

組合員による  
組合員のための組合活動

皆は一人のために  
一人は皆のために

支 部 名	組 合 役 職	氏 名